

初級

# アイヌ語

..... 静内 .....



財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

## このテキストについて

当財団では、2010年度にアイヌ語千歳方言、美幌方言、幌別方言の教科書を作成しました。2011年度は、前年度に作成された教科書を踏襲しつつ改良を加え、静内方言、釧路・白糠方言、十勝方言の教科書を新たに作成しました。

### 編集方針

この本は、アイヌ語を読んで、書いて、簡単な文法がわかるなど、アイヌ語の基礎を学ぶことを目的に編集しました。難しい用語はなるべく使わず、どうしても必要な場合には説明をくわえました。

文法の学習にくわえ、伝統的な言葉あそびや、よく知られた童謡のアイヌ語訳を掲載しています。副教材としてカルタも添え、さまざまな角度から、楽しみながら言葉を身につけられるようにしています。

アイヌ語にはさまざまな方言があり、生活習慣も地域によって多少違います。そうした他地域の言葉・文化に関心を持ち、自分の地域についてもよく知るきっかけとなるよう、必要に応じて他方言についても解説しています。

### 例文と単語について

本書『初級アイヌ語－静内－』の本編の例文と単語は、静内郡静内町に在住された織田ステノ氏（1901頃-1993）から、執筆者の一人である志賀がご教示いただいた内容の他に、白老町のアイヌ民族博物館所蔵の織田氏の音声資料（主に岡田路明氏採録）、Kirsten Regsing氏の著書“The Ainu Language”と奥田統己氏の研究論文（詳細は巻末の引用文献をご覧ください）などから引用させていただきました。なお、単語では静内町の葛野辰次郎さんや狩野義美さんの言葉も引用させていただきました。各ステップの例文は織田氏の実際の発話を掲載したもの、資料の文例をそのまま引用したもの、教科書執筆者による作例が混じっています。また、一部の例文については、このテキストの編集方針に合わせて、単語の組合せの変更をおこなっています。また、各ページで説明したい内容を盛り込むために、短く単純な言いまわしにしてあります。

### 音声について

アイヌ語の発音は日本語と異なっており、特に難しいところは、音声を聞きながら学習する必要があります。この本を教室等で利用するほか、家庭でも利用できるように、例文や単語、言葉あそび、歌などの音声を収録しました。収録に協力してくださったのは、普段は日本語で生活し、アイヌ語は学習によって身につけた方々です。一般に言葉を学ぶときには、もともとその言葉を使っている方から教わるのがよいとされており、これはアイヌ語においても同じことがいえます。しかし、そうしたアイヌ語の発音に触れる機会が少ない中で、最初の手がかりになればという考えから、音声を用意しました。

### 文化的事項について

本書はアイヌ語の教科書ですが、アイヌ文化に関する解説をしたコラムを挿入してあります。これには三つの理由があります。アイヌ語話者の発話の中には、文化的な背景の説明を要する語彙が含まれていることがあります。また、本書を

用いて学習する方の中には、かつての生活習慣について、あわせて学びたいという方も少なくないと考えられます。そして、言葉の学び方は一つではなく、言葉を文化的な文脈の中に位置づけて、時には体験もまじえて習得することが効果を生むことも考えられます。こうした理由から、アイヌ文化についての解説も取り入れることにしました。

この本を通じてアイヌ語に関心を持たれた方は、『中級編』に進んでみてください。さらに学習を進めたい方は、これまでに出版されたより専門的な解説書や視聴覚教材を参照されることをおすすめします。

この本を編集する過程で多くの方にご指導を頂きました。記してお礼申し上げます。

### 【例文・単語】

志賀雪湖（静内方言）、高橋靖以（十勝方言）、田村雅史（釧路・白糠方言）

### 【文法解説】

志賀雪湖（静内方言）、高橋靖以（十勝方言）、田村雅史（釧路・白糠方言）、北原次郎太（執筆協力）、八谷麻衣（執筆協力）

### 【言葉遊び・歌】

北原次郎太、八谷麻衣

### 【音声収録（五十音順）】

加納ルミ子、豊川容子、中井貴規、八谷麻衣、山道ヒビキ、山道陽輪、山本りえ

### 【イラスト】

小笠原小夜、椎名庵

## 凡例

- ・本書のアイヌ語の表記は、主に『アコロイタク』（北海道ウタリ協会 1994）の表記法に基づいています。ただし、いくつか異なる点があります。詳しくは「音節表」を参照してください。
- ・例文は全てカタカナ・ローマ字・逐語訳の併記としました。解説中の例には必要に応じてローマ字を記載し、他はカタカナのみとしました。
- ・カタカナ表記は実際の発音をわかりやすく示すことを意図したものです。一方、ローマ字表記は、辞書検索がしやすいように、個々の語を境界ごとに区切って示しました。
- ・アクセントを説明する際、アクセントの位置を■で示しました。
- ・ローマ字表記において、人称接辞の境界を＝で示しました。また、音節の切れ目を'（アポストロフィー）で示す場合があります。
- ・ローマ字表記において、日本語の単語は大文字を用いて表記しました。
- ・各課の例文で、その課の学習項目に該当する箇所はカタカナ表記にのみ下線で示しました。
- ・各課の例文では、その根拠について次のような方法で示しました。
  - ①例文の最後に何もない場合：  
実際に発話された資料そのままの例文。
  - ②例文の最後に「\*（アステリクス）」が一つの場合\*：  
実際の資料を基に、教科書編集者が単語を入れ替えたり、一部削除したり何らかの手を加えた例文。
  - ③例文の最後に「\*（アステリクス）」が二つの場合\*\*：  
教科書編集者による作例。
- ・例文において、別の文や節に現れる主語、目的語などを（ ）を用いて示す場合があります。

アイヌ語静内方言 初級編 目次

序文…………… 2	言葉遊びで覚えよう3 ……29	単語を覚えよう6 ～食用植物の名前～ ……46	18 人称について学ぶ6 「私たちが…する」の表現2 ……62
凡例…………… 5	7 文のかたち2 「～が…しない」 否定の表現 ……30	言葉遊びで覚えよう6 ……47	単語を覚えよう9 ～衣服などの名前～ ……64
音節表 ……10	8 文のかたち3 「～は～だ」 という表現 ……32	13 人称について学ぶ1 「彼が・彼女が・それが…する」の表現 と「彼を・彼女を・それを…する」 の表現 ……48	言葉遊びで覚えよう9 ……65
1 アイヌ語の表現を覚えて使おう…12	9 文のかたち4 「～は～か？」 疑問の表現1 ……36	14 人称について学ぶ2 「私が・あなたが…する」 の表現 ……50	19 人称について学ぶ7 「あなたを・あなたたちを…する」 の表現 ……66
2 発音とアクセント1 (開音節) ……14	10 文のかたち5 「～は…するか？」 疑問の表現2 ……38	単語を覚えよう7 ～木の名前～ ……52	20 人称について学ぶ8 「私たちが…する」 の表現3 ……68
単語を覚えよう1 ～時間を表す言葉～ ……16	11 文のかたち6 感嘆の表現 ……42	言葉遊びで覚えよう7 ……53	単語を覚えよう10 ～家に関する言葉～ ……70
言葉遊びで覚えよう1 ……17	12 文のかたち7 「…しなさい、…するな」 命令・禁止の表現 ……44	15 人称について学ぶ3 「私たちが・あなたたちが…する」 の表現 ……54	言葉遊びで覚えよう10 ……71
3 発音とアクセント2 (閉音節) ……18		16 人称について学ぶ4 「私たちが…する」 の表現2 ……56	21 人称について学ぶ9 「私たちが…する」 の表現4 ……72
4 発音とアクセント3 (アクセントの原則と例外) ……20		単語を覚えよう8 ～料理に関する言葉～ ……58	22 「私のところに」 位置を表す名詞と人称 ……74
単語を覚えよう2 ～空間を表す言葉～ ……22		言葉遊びで覚えよう8 ……59	単語を覚えよう11 ～山や海に関する言葉～ ……76
言葉遊びで覚えよう2 ……23		17 人称について学ぶ5 「私を・私たちを…する」 の表現 ……60	言葉遊びで覚えよう11 ……77
5 発音とアクセント4 (閉音節+開音節) ……24			23 数に関する表現1 (数連体詞、個数、11以上) ……78
6 文のかたち1 「～が…する」という表現 ……26			
単語を覚えよう3 ～陸の生き物の名前～ ……28			

<p>24 数に関する表現2 (日数、年数、人数、回数など)・80</p> <p>単語を覚えよう12 ～天候に関する言葉～ ……82</p> <p>言葉遊びで覚えよう12 ……83</p> <p>25 動詞の単数・複数 ……84</p> <p>26 疑問詞を用いた疑問表現1 ……86</p> <p>単語を覚えよう13 ～儀礼に関する言葉～ ……88</p> <p>言葉遊びで覚えよう13 ……89</p> <p>27 疑問詞を用いた疑問表現2 ……90</p> <p>28 「私の手、あなたの手」 所有の表現1 ……92</p> <p>単語を覚えよう14 ～手仕事に関する言葉～ ……94</p> <p>言葉遊びで覚えよう14 ……95</p> <p>29 「私の犬、あなたの犬」 所有の表現2 ……96</p> <p>30 「私の兄、あなたの兄」 親族関係の表現 ……98</p> <p>単語を覚えよう15 ～伝統芸能に関する言葉～ ……100</p>	<p>言葉遊びで覚えよう15 ……101</p> <p>31 「…できる」「…できない」 「…したい」「…してください」 の表現 ……102</p> <p>32 「…して」「…しながら」 文と文をつなぐ表現 ……104</p> <p>参考文献 ……106</p>
--	---

アイヌ語(北海道方言)の音節(カタカナ表記)

【母音】				
ア	イ	ウ	エ	オ
【子音+母音】				
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ		トウ	テ	ト
チャ	チ	チュ/ツ	チェ	チヨ
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
パ	ピ	プ	ペ	ポ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ	イ	ユ	イエ	ヨ
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ		ウ	ウエ	ウオ
【母音+子音】				
アク	イク	ウク	エク	オク
アシ (アス)	イシ (イス)	ウシ (ウス)	エシ (エス)	オシ (オス)
アツ	イツ	ウツ	エツ	オツ
アン	イン	ウン	エン	オン
アプ	イプ	ウプ	エプ	オプ
アム	イム	ウム	エム	オム
アイ		ウイ	エイ	オイ
アラ (アル)	イリ (イル)	ウル	エレ (エル)	オロ (オル)
アウ			エウ	オウ
【子音(例としてカ行の音)+母音+子音】				
カク	キク	クク	ケク	コク
カシ (カス)	キシ (キス)	クシ (クス)	ケシ (ケス)	コシ (コス)
カツ	キツ	クツ	ケツ	コツ
カン	キン	クン	ケン	コン
カプ	キプ	クプ	ケプ	コプ
カム	キム	クム	ケム	コム
カイ		クイ	ケイ	コイ
カラ (カル)	キリ (キル)	クル	ケレ (ケル)	コロ (コル)
カウ	キウ		ケウ	コウ

\* ( ) で示した音節は、単語によって固定されていたり、実際の発音を聞くと、同じ単語でも二通りの発音が聞かれる音節です。

\* 例文の中で、前後の音によって発音が変わる場合、その発音を下線で示しました。

アイヌ語(北海道方言)の音節(ローマ字表記)

【母音】				
a	i	u	e	o
【子音+母音】				
ka	ki	ku	ke	ko
sa	si	su	se	so
ta		tu	te	to
ca	ci	cu	ce	co
na	ni	nu	ne	no
ha	hi	hu	he	ho
pa	pi	pu	pe	po
ma	mi	mu	me	mo
ya	yi	yu	ye	yo
ra	ri	ru	re	ro
wa		wu	we	wo
【母音+子音】				
ak	ik	uk	ek	ok
as	is	us	es	os
at	it	ut	et	ot
an	in	un	en	on
ap	ip	up	ep	op
am	im	um	em	om
ay		uy	ey	oy
ar	ir	ur	er	or
aw	iw		ew	ow
【子音(例として K)+母音+子音】				
kak	kik	kuk	kek	kok
kas	kis	kus	kes	kos
kat	kit	kut	ket	kot
kan	kin	kun	ken	kon
kap	kip	kup	kep	kop
kam	kim	kum	kem	kom
kay		kuy	key	koy
kar	kir	kur	ker	kor
kaw	kiw		kew	kow

## ステップ1 アイヌ語の表現を覚えて使おう

### (例文)

【勉強を始める前に】

1. エイワンケ ワ エアン ア?  
e=iwanke wa e=an a?  
あなたが・元気だ て あなたが・いる た  
「元気だった？」
2. クイワンケ ワ クアン ア。  
ku=iwanke wa ku=an a.  
私が・元気だ て 私が・いる た  
「元気だったよ」
3. アイヌイタク アリ ウコイタクアン ロ！\*  
aynuitak ari ukoitak=an ro  
アイヌ語 で 会話する・私たちが しよう  
「アイヌ語で会話しましょう。」

【勉強を終えた後に】

4. ヤイトウパレ ワ ホシツパ ヤン。\*  
yaytupare wa hosippa yan.  
気をつける て 帰る なさい  
「気をつけて帰って下さい。」
5. イヤイライケレ。 スイ ウヌカルアン ナ。\*\*  
iyayraykere. suy unukar=an na.  
ありがとう また 会う・私たちが よ  
「ありがとう。また会おうね。」

(学習内容とポイント)

講座や教室での始まり、終わり、休憩時間に使えるアイヌ語表現を覚えましょう。それぞれの単語の意味や文法的な決まりごとは、これから少しずつ学んでいきます。

あわせて、次のような表現も覚えましょう。

1. タント シリピリカ。\*\*  
tanto sirpirka.  
今日 天気が良い  
「今日は天気が良い」
2. タント レラ ユツケ。\*  
tanto rera yupke.  
今日 風 激しい  
「今日は風が強い」
3. タント ルヤンペ アス。\*  
tanto ruyanpe as.  
今日 雨 降る  
「今日は雨が降った」
4. スネ カル ヤン。\*  
sune kar yan.  
明り 作る なさい  
「明りをつけなさい」

## ステップ2 発音とアクセント1 (開音節)

アイヌ語の発音について、主にカタカナ表記に基づいて説明します。「音節表」を見ながら、ひとつひとつ順番に発音してみましょう。

### 1. ア行からサ行

ア行からサ行までを発音してみましょう。  
アイエオの発音は日本語（共通語）とほぼ同じですが、ウの音だけは日本語よりもやや口の奥で発音されます。  
なお、カタカナ一文字の発音で、単語がつくられる場合もあります。

ア a	イ i	ウ u	エ e (食べる)	オ o (入る)
カ ka (糸)	キ ki (する)	ク ku (飲む)	ケ ke (削る)	コ ko
サ sa (手前)	シ si (糞)	ス su (鍋)	セ se (背負う)	ソ so (滝)

### 2. タ行からナ行

タ行からナ行までを発音してみましょう。  
タ行は、日本語のタチツテトとは少し異なります。日本語のツにあたる音は、一部の方言を除きありません。また、日本語にはみられないトゥという音があります。

タ ta (掘る)	トウ tu	テ te (ここ)	ト to (湖)
チャ ca (刈る)	チ ci (熟す)	チュ cu	チエ ce
ナ na	ニ ni (木)	ヌ nu (聞く)	ネ ne (である)

なお、アイヌ語には、日本語のカ行とガ行、サ行とザ行、タ行とダ行のような区別はありません。

### 3. ハ行とパ行

ハ行とパ行を発音してみましょう。  
アイヌ語ではハ行とパ行は区別されますが、パ行とバ行の区別はありません。

ハ ha	ヒ hi	フ hu (生である)	ヘ he	ホ ho
パ pa (年)	ピ pi	プ pu (倉)	ペ pe (もの)	ポ po (子)

### 4. マ行からワ行

マ行からワ行までを発音してみましょう。

イエ、ウエ、ウォの三つは日本語にはない発音です。イ・エ、ウ・エ、ウ・オのように二つに区切って発音しないように注意してください（ヤ行のイ、ワ行のウは限られた場合にしか出てきません。詳しくは中級編ステップ1で説明します）。

マ ma (泳ぐ)	ミ mi (着る)	ム mu	メ me	モ mo
ヤ ya	イ yi	ユ yu	イエ ye (言う)	ヨ yo
ラ ra (低い所)	リ ri (高い)	ル ru (道)	レ re (名前)	ロ ro
ワ wa		ウ wu	ウエ we	ウォ wo

単語を覚えよう1 ～時間を表す言葉～

1.	パ	pa	「年」
2.	チュプ	cup	「月」
3.	ト	to	「日」
4.	タント	tanto	「今日」
5.	ニサッタ	nisatta	「明日」
6.	ヌマン	numan	「昨日」
7.	クンネイワ	kunneywa	「朝」
8.	トカプ、トケシ	tokap, tokes	「昼」
9.	オヌマン	onuman	「夕方」
10.	アンノシキ	annoski	「真夜中」

言葉遊びで覚えよう1

◇発音練習の歌（沙流方言）

サクパ sakpa 夏の半年	サプテ sapte ～が～を出す（複数）	サツケ satke ～が～を干す	ルプ rup 氷
ムイエ muye ～が～を束ねる	ヌイエ nuye ～が～を彫る	スウエ suwe ～が～を煮る	フム hum 音
パイエ paye ～が行く（複数）	ライエ raye ～が～を押しやる	ペツ pet 川	ホントム hontom ～の中ほど
ウツカ utka 浅瀬	アツニ atni オヒョウの木	オツケ otke ～が～を突く	ノク nok 卵
ポプケ popke 暖かい	ムツケ mutke 隠れた	チャクピヤク cakpiyak 踊り歌の囃し	
イウオロ iwor 狩り場	ヌウエ nuwe ～が～を掃く	カツケマツ katkemat 淑女	

☆アイヌ語の中でも発音が難しいものを集め「キラキラ星」のメロディに乗せて歌えるように並べました。発音に自信が無い方は学習の前に歌ってみてください。

（作成：北原次郎太）

- \* 静内方言では、ルプrup「群れ」という言葉があります。
- \* スウエ suwe「～が～を煮る」は、静内方言ではスイエ suye「～が～を煮る」といいます。
- \* ヌウエ nuwe「～が～を掃く」は、静内方言ではヌイエ nuye「～が～を掃く」といいます。
- \* 静内方言では今のところムツケ mutke「隠れた」という言葉は確認できていません。

### ステップ3 発音とアクセント2 (閉音節)

音節表の続きを見ながら、発音してみましょう。

#### 1. アイウエオと小さいクを組み合わせた行

アイウエオと小さいクを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッカ、イッキ、ウック、エッケ、オッコと発音し、次に最後のカキクケコを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。練習の際には、**アク**ならばアックのアッで止めることを特に意識して練習してみてください。

アク ak (弟)      イク ik      ウク uk (取る)      エク ek (来る)      オク ok

#### 2. アイウエオと小さいシを組み合わせた行

アイウエオと小さいシを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッシ、イッシ、ウッシ、エッシ、オッシと発音し、次に最後のシだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アシ as (立つ)      イシ is      ウシ us (つく)      エシ es      オシ os

#### 3. アイウエオと小さいツを組み合わせた行

アイウエオと小さいツを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッタ、イッチ、ウッツ、エツテ、オットと発音し、次に最後のタチツテトだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。練習の際には、**アツ**ならばアッタのアッで止めることを特に意識して練習してみてください。

アツ at (たちこめる)      イツ it      ウツ ut      エツ et      オツ ot

#### 4. アイウエオとンを組み合わせた行

アイウエオとンを組み合わせた行も発音してみましょう。ア・ン、イ・ン、ウ・ン、エ・ン、オ・ンと区切って発音しないように注意してください。

アン an (ある)      イン in      ウン un (ある)      エン en      オン on

#### 5. アイウエオと小さいプを組み合わせた行

アイウエオと小さいプを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッパ、イッピ、ウップ、エッペ、オッポと発音し、次に最後のパピプペポだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。練習の際には、**アプ**ならばアッパのアッで止めることを特に意識して練習してみてください。

アプ ap      イプ ip      ウプ up      エプ ep      オプ op (槍)

#### 6. アイウエオと小さいムを組み合わせた行

アイウエオと小さいムを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アンマ、インミ、ウンム、エンメ、オンモと発音し、次に最後のマミムメモだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アム am      イム im      ウム um      エム em      オム om

#### 7. アイウエオとイを組み合わせた行

アイウエオとイを組み合わせた行も発音してみましょう。ア・イ、ウ・イ、エ・イ、オ・イと区切って発音しないように注意してください。

アイ ay (矢)      ウイ uy      エイ ey      オイ oy

#### 8. アイウエオと小さいラリルレロを組み合わせた行

アイウエオと小さいラリルレロを組み合わせた行を発音してみましょう。小さいラリルレロは、日本語のラ行の音のようなはっきりとした音ではなく前に来る音によって多少違う音に聞こえるあいまいな音です。

アラ ar (片側の)      イリ ir      ウル ur      エレ er      オロ or (中)

#### 9. アイウエオとウを組み合わせた行

アイウエオとウを組み合わせた行も発音してみましょう。ア・ウ、イ・ウ、エ・ウ、オ・ウと区切って発音しないように注意してください。

アウ aw      イウ iw      エウ ew      オウ ow

## ステップ4 発音とアクセント3 (アクセントの原則と例外)

アイヌ語には、アクセントの区別があります (アクセントの区別がはっきりしない方言もあります)。

静内方言は美幌方言と同じ様にアクセントによる単語の区別をもたない方言だとされていますが、まだわからないことがある方言です。

ここでは、アクセントの区別がどういうことかを理解するためにも、アクセントの区別がある方言のアクセントについて説明します。なお、このステップに出てくる単語はアクセントの区別のある十勝方言の単語ですが、静内方言でも使う単語がほとんどです。

アイヌ語のアクセントは、日本語 (共通語) と同じように、ある音を高く発音するか、低く発音するかによって区別されます。

以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

**カ ka** 「糸」

**ソ so** 「滝」

**ト to** 「湖」

これらの単語は、カタカナ一文字の発音でつくられています。このような場合、そのカタカナで表される音は高く発音されます。

次に、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

**ワッカ wakka** 「水」 ⇒ アクセントは「**ワツ**」にあります。

**オシケ oske** 「中」 ⇒ アクセントは「**オシ**」にあります。

**シンリッ sinrit** 「根」 ⇒ アクセントは「**シン**」にあります。

**アイヌ aynu** 「人間」 ⇒ アクセントは「**アイ**」にあります。

**ケウトウム kewtum** 「心」 ⇒ アクセントは「**ケウ**」にあります。

これらの単語では、先頭から二番目の音は、小さいカタカナで表される音 (または **ンn**、**イy**、**ウw**) となっています。このような場合は、一番目から二番目にかけての音が高く発音されます。

さらに、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

**アペ ape** 「火」 ⇒ アクセントは「**ペ**」にあります。

**パケ pake** 「頭」 ⇒ アクセントは「**ケ**」にあります。

**チキリ cikir** 「足」 ⇒ アクセントは「**キリ**」にあります。

**カムイ kamuy** 「神」 ⇒ アクセントは「**ムイ**」にあります。

**エカチ ekaci** 「子供」 ⇒ アクセントは「**カ**」にあります。

\* **エカチ ekaci** 「子供」は静内方言では **ヘカチ hekaci** 「男の子」といいます。

これらの単語では、先頭から二番目の音は、小さいカタカナで表される音 (または **ンn**、**イy**、**ウw**) ではありません。このような場合は、二番目 (または二番目から三番目にかけて) の音が高く発音されます。

最後に、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

**ウナ una** 「灰」 ⇒ アクセントは「**ウ**」にあります。

**カニ kani** 「金属」 ⇒ アクセントは「**カ**」にあります。

**ケラ kera** 「味」 ⇒ アクセントは「**ケ**」にあります。

**フラ hura** 「匂い」 ⇒ アクセントは「**フ**」にあります。

**レラ rera** 「風」 ⇒ アクセントは「**レ**」にあります。

これらの単語の先頭から二番目の音は、小さいカタカナで表される音 (または **ンn**、**イy**、**ウw**) ではありません。しかし、これらの単語では、例外的に、一番目の音が高く発音されます。このような例外的なアクセントをもつ単語については、個々にアクセントを覚える必要があります。

なお、アクセントについての詳しい説明は、中級編ステップ3を参照してください。

単語を覚えよう 2 ～空間を表す言葉～

1.	カ	ka	「上」
2.	チヨルポク	corpok	「下」
3.	コツチャ	kotca	「(静止しているものの) 前」
4.	オシマク	osmak	「(静止しているものの) 後ろ」
5.	テクサム	teksam	「横、脇」
6.	サム	sam	「そば」
7.	シモン	simon	「右の」
8.	ハルキ	harki	「左の」
9.	オシケ	oske	「中」
10.	ソイ	soy	「外」

言葉遊びで覚えよう 2

阿寒地方

◇大雨が降ったときのとなえごと

大雨が続いて困ったときに、ザルの端にポンシトゥイナウを立て、トシリ カ タ (川の土手の上に) に立て、次のようにチャランケをします。天気の良い日に生まれた人が行くとされていました。

ルアンペアシテカムイ タンペ オシケ ポロンノ ワッカ オ チキ  
 ruanpeastekamuy tanpe oske poronno wakka o ciki  
 雨を降らせる神様 この 中 たくさん 水 たまる なら

パクノ アシ チキ ネアンペ ピリカ コロカイキ  
 pakno as ciki neanpe pirka korkayki  
 そこまで降るなら それは いい けれども

タンペ オシケ ワッカ コイサム チキ ルアンペ オアッサム クニ  
 tanpe oske wakka koysam ciki ruanpe oassam kuni  
 この 中 水 ない なら 雨 すっかり無くなる ように

ルアンペアシテカムイ ピリカノ ヤイコサンニヨ ワ ルアンペアシテ。(アニ)  
 ruanpeastekamuy pirkanoyaykosanniyo wa ruanpeaste. (ani)  
 雨を降らせる神様 よく 考え て 雨降らせなさい (と)

(語り手：舌辛音作さん)

☆このまじないを収録するにあたり日本放送協会『アイヌ伝統音楽』を参照しました。

## ステップ5 発音とアクセント4（閉音節＋開音節）

小さいカタカナ、またはンで表される発音の後に、別の音が続く場合があります。以下の単語で、発音の練習をしてみましょう。

### 1. 小さい「ク」の音の後ろに、別の音が続く場合

サクマ	sakma	「横木」
エクテ	ekte	「～が～を来させる」
トクセトクセ	toksetokse	「～がドキドキする」

### 2. 小さい「シ」の音の後ろに、別の音が続く場合

ニシテ	niste	「～が硬い」
イルシカ	iruska	「～が怒る」
イカシマ	ikasma	「～が余る」

### 3. 小さい「ツ」の音の後ろに、別の音が続く場合

サツケ	satke	「～が～を乾かす」
チョツチャ	cotca	「～が～を射る」
フツネ	hutne	「～が狭い」

### 4. 「ン」の音の後ろに、別の音が続く場合

イラマンテ	iramante	「～が狩りをする」
ランケ	ranke	「～が～を下ろす」
モンライケ	monrayke	「～が働く」

### 5. 小さい「プ」の音の後ろに、別の音が続く場合

アフプテ	ahupte	「～が～を入れる」
アプカシ	apkas	「～が歩く」
トプセ	topse	「～が唾を吐く」

### 6. 小さい「ム」の音の後ろに、別の音が続く場合

カムタチ	kamtaci	「麴（こうじ）」
オムケオムケ	omkeomke	「～がせきをする」
リムセ	rimse	「～が踊る」

### 7. 小さい「ラ・リ・ル・レ・ロ」の音の後ろに、別の音が続く場合

ウエカルパ	uekarpa	「～が集まる」
ピリカ	pirka	「～が良い」
トウルセ	turse	「～が転ぶ」
テルケ	terke	「～が跳ねる」
ホルケウ	horkew	「オオカミ」

## ステップ6 文のかたち1「～が…する」という表現

(例文)

1. フチ アプカシ.  
huci apkas  
おばあさん 歩く  
「おばあさんが歩いた」
2. エカシ ホシピ.  
ekasi hosipi  
おじいさん 帰る  
「おじいさんが帰った」
3. アチャポ スンケ.  
acapo sunke  
おじさん 嘘をつく  
「おじさんが嘘をついた」
4. ウパス アス.  
upas as  
雪 降る  
「雪が降った」

(学習内容とポイント)

### 「～が…する」という表現

例文1～4は、二つの単語が並べられ、「～が…する」という表現になっています。前(下線部)に置かれた単語は、フチ huci「おばあさん」エカシ ekasi「おじいさん」アチャポ acapo「おじさん」ウパス upas「雪」のような、人や物を表す「名詞(めいし)」です。

後ろに置かれた単語は、アプカシ apkas「～が歩く」ホシピ hosipi「～が帰る」スンケ sunke「～が嘘をつく」アス as「～が降る」のような、動作や様子を表す「動詞(どうし)」です。

ひと・もの  
名詞

+

うごき・ようす  
動詞

例文1のように、「フチ huci おばあさん」・「アプカシ apkas」の順に単語を並べると、「～が…する」という表現になります。なお、日本語の「が」にあたる言葉は、アイヌ語にはありません。

また、アイヌ語の動詞には、「…する」と「…した」のような区別はありません。たとえば、例文1の フチ アプカシ huci apkas は「おばあさんが歩いた」という意味にも「おばあさんが歩く」という意味にもなります。

同じように、例文2～4は「おじいさんが帰る」「おじさんが嘘をつく」「雪が降る」という意味にもなります。

単語を覚えよう 3 ～陸の生き物の名前～

1.	カムイ	kamuy	「クマ」
2.	ユク	yuk	「シカ」
3.	チロンノプ	cironnop	「キツネ」
4.	モユク	moyuk	「タヌキ」
5.	セタ	seta	「イヌ」
6.	エサマン	esaman	「カワウソ」
7.	エルムン、エルムン	ermun, erumun	「ネズミ」
8.	ホイヌ	hoynu	「テン」
9.	イセポ	isepo	「ウサギ」
10.	トッコニ	tokkoni	「マムシ」

言葉遊びで覚えよう 3

十勝地方

◇芽室のとなえごと 歯が抜けたとき

カムイフチ タネ パクノ クコロ ニマク  
 kamuyhuci tane pakno ku=kor nimak  
 火の神よ、 今 まで 私が持っていた 歯を

カムイ フチ クコレ ハウ タパン ナ。  
 kamuy huci ku=kore haw tap an na.  
 火の神に さしあげますよ。

ピリカ ニマク エンチコレ ナンコン ナ。  
 pirka nimak enci=kore nankor na.  
 良い 歯を 授かり ますよう。

☆芽室では乳歯が抜けると炉に入れたそうです。火の神に捧げて、代わりに新しい良い歯を授けてもらうという考えが読み取れます。

◇伏古のとなえごと 日食のとき

チュプカムイ ホイ ヤイヌパ ホイ エライナ ホイ。  
 cup kamuy hoy yainupa hoy e=ray na hoy.  
 太陽の神よ ホイ 我にかえれ ホイ お前が死ぬぞ ホイ

☆日食は、多くの地方で太陽が巨大な魔物に飲み込まれることによって起こると考えていました。そこで失神している太陽に大きな声と音で呼びかけ、目を覚まして逃げるよう促すまじないがよく見られます。

☆これらのまじないの収録にあたって『東北北海道のアイヌ古謡録音テープ』の内容調査研究』アイヌ文化研究会（「アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第8号下巻資料編」財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構 2009年）を参照しました。

ステップ7 文のかたち2「～が…しない」否定の表現

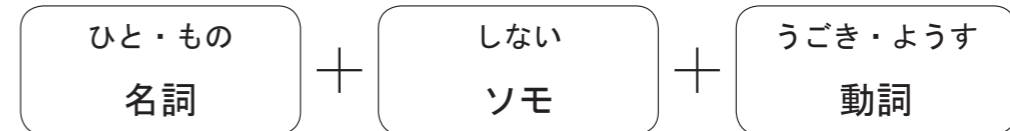
(例文)

1. **ウナルペ ソモ エク。**  
 unarpe somo ek.  
 おばさん (否定) 来る  
 「おばさんが来ない」
2. **ハポ イルシカ カ ソモ キ。**  
 hapo iruska ka somo ki  
 お母さん 怒る も (否定) する  
 「お母さんは怒らなかった」
3. **コルシ ウタル ムンヌイエ ソモ キ。**  
 korsu utar munnuye somo ki.  
 子ども たち 掃除をする (否定) する  
 「子どもたちが掃除をしなかった」
4. **ホモ オリパク ノ アイヌ コツチャケ ペカ ノッテスス...\***  
 homo oripak no aynu kotcake peka nottesusu...  
 (否定) 遠慮する で 人 前 を あごを突き出している  
 「遠慮もしないで人の前をあごを突き出し...」

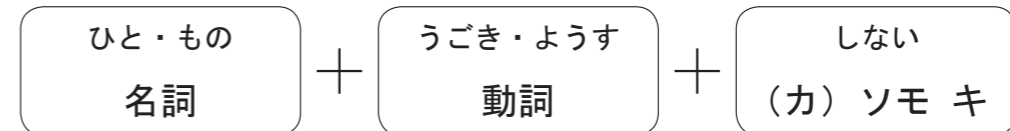
(学習内容とポイント)

「～が…しない」否定の表現

例文1のように、動詞**エク ek**「来る」の前に「**ソモ somo**」を置くことで、否定(ひてい)の表現をつくることができます。



次に、例文2のように、「**カ ソモ キ ka somo ki**」という言葉をも動詞の後に置いて、否定の表現をつくることもできます。この言い方が一番多いようです。さらに、例文3のように「**ソモ キ somo ki**」という言い方もあります。



例文4のように、動詞の前に「**ホモ homo**」を置く言い方もあります。動詞を否定する言葉として織田ステノさんは使っていますが、使わない人もいます。まずは、「**ソモ somo** (否定)」の言い方を覚えましょう。

なお、「**ホモ homo**」は動詞の後ろに続くことはありません。また、次のように「**ホモ homo**」を使うことのできる動詞は限られているようです。

ホモ	<u>イタク</u>	homo itak	「話さない」
ホモ	<u>モコルアン</u>	homo mokor=an	「眠らない」
ホモ	<u>イペ</u>	homo ipe	「食事をしない」
ホモ	<u>イエ</u>	homo ye	「言わない」
ホモ	<u>オリパク</u>	homo oripak	「遠慮しない」
ホモ	<u>イキ</u>	homo iki	「何もしない」
ホモ	<u>イク</u>	homo iku	「飲酒しない」

ホモと動詞が結びついて一語になることもあります。

<u>エホモイタク</u>	e=homoitak	あなたが話さない
<u>クホモモコル</u>	ku=homomokor	私が眠らない
<u>エホモネプカル</u>	e=homonepkar	あなたが何もしない

## ステップ8 文のかたち3「～は～だ」という表現

(例文)

1. トアン クル シノ ニシパ ネ。\*  
 toan kur sino nispa ne.  
 あの 人 本当の 紳士 だ  
 「あの人は本当の紳士だ」

2. タアン ペ ニコロ マメ ネ。\*  
 taan pe nikor mame ne.  
 この もの 木を持つ 豆 だ  
 「これは手あり豆です」

※支柱を立てて作る豆のことを「手あり豆」と言います。

3. チカプ カ ソモ ネ。 チライ アリ アイエ チエプ ネ。\*  
 cikap ka somo ne. ciray ari a=ye cep ne.  
 鳥 も (否定) だ イトウ と 人が・言う 魚 だ  
 「鳥ではありません。イトウという魚です」

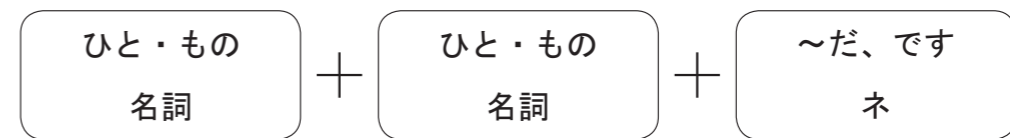
4. フチ イエ ア イタク スンケ カ ソモ ネ。\*  
 huci ye a itak sunke ka somo ne.  
 おばあさん 言う た 言葉 うそ も (否定) だ  
 「おばあさんが言った言葉は嘘ではありません」

(学習内容とポイント)

### 「～は～だ」という表現

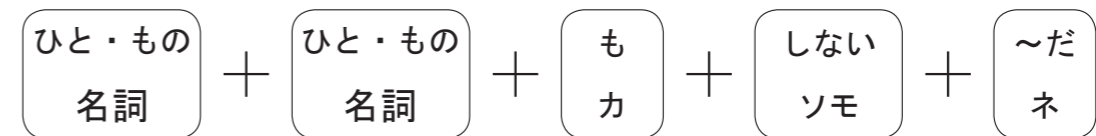
「～は～だ」という表現をつくる際には、例文1のように、「～」にあたる名詞(句)を2つ、トアン クル toan kur「あの人」、シノ ニシパ sino nispa「本当の紳士」を並べ、次に「ネ ne」という動詞を置きます。

「ネ ne」は日本語の「～だ、である、です」にあたる言葉です。



### 「～は～ではない」という表現

否定の表現には、例文3、4のようにソモ somo を使います。名詞の後にカ ソモ ネ ka somo ne を置きます。



また、カ ka「も」をつけないで、ソモ ネ somo ne という言い方もあります。

「～は～ではない」という表現に、ホモ homo (否定) を使った言い方は確認されていません。

● 単語を覚えよう 4 ～川や海の生き物の名前～ ●

1.	フンペ	humpe	「クジラ」
2.	レプン カムイ	repun kamuy	「海の神」
3.	エチンケ	ecinke	「カメ」
4.	ピパ	pipa	「カワシンジュガイ」
5.	シリカブ	sirkap	「カジキマグロ」
6.	カムイチェブ	kamuycep	「サケ」
7.	イチャニウ	icaniw	「マス」
8.	ウクリペ	ukuripe	「ヤツメウナギ」
9.	アンパヤヤ	ampayaya	「カニ」
10.	エレクス	erekus	「タラ」

● 言葉遊びで覚えよう 4 ●

静内・新冠地方

◇静内の言葉 先祖供養に関すること

レパ アン ヤクン シンリッコイチャラパアン ルウェネ。  
 re pa an yakun sinritkoicarpa=an ruwe ne.  
 (人が亡くなって) 3年たったら先祖を供養するのです。

ネブ ネヤッカ アエパ ヤクン  
 nep ne yakka an=epa ki wa ne yak  
 何であっても、手に入れたら

カンナ ルイノ シンリッ アコイチャラパ ルウェ ネ ナ。  
 kanna ruyno sinrit a=koicarpa ruwe ne na.  
 また先祖を供養するのですよ。

(語り手：葛野辰次郎さん)

◇新冠・静内の言葉

ハン チキサニ ハマテ ピウカネ トウワチャ チリサケ チン コヤコヤ タカクルコピヤツ  
 (語り手：狩野義美さん)

☆ここに掲載した言葉は、『平成11年度アイヌ語ラジオ講座テキスト』vol.4 および、  
 狩野義美『新冠・静内地方のアイヌ語 郷土史話 随筆集—わが思い出—』より  
 引用しました。狩野さんの言葉は原書の表記のまま掲載しています。

ステップ9 文のかたち4「～は～か？」疑問の表現1

(例文)

1. タスム エンタ アナ?

tasum enta an ya?

病気 か ある か

「病気なの？」

\* アン ヤ an ya は、ひとまとまりに発音されて、アナとなります。

3. ソンノ アンペ エンタ アナ?

sonno anpe enta an ya?

本当に 本当 か ある か

「ほんとうに本当か？」

2. エチヌカラ アムキル ペ エンタ アナ?

eci=nukar amkir pe enta an ya?

おまえたちが・見る したことがある もの か ある か

「見たことがあるものかい？」

4. ハポ イエ ユカル エンタ?

hapo ye yukar enta?

お母さん 言う 英雄叙事詩 か

「お母さんが言った英雄叙事詩かい？」

(学習内容とポイント)

「～は～か？」疑問の表現1

疑問(ぎもん)の表現には、いくつかの種類があります。

このステップでは、名詞を用いた疑問の表現について説明します。

「エンタアナ enta an a」あるいは「エンタ enta」を使うと、ひとつの可能性についての当否を問う問いかけの表現になります。「エンタ enta」は日本語の「～か？」にあたる言葉です。



問いかけに「はい」「いいえ」で答える場合

問いかけに「はい」で答えるときに、「エ e はい」を用いる方言もありますが、静内方言では用いません。

問いかけに「いいえ」と答えるときは、ソモ somo を用います。

例文1～4の質問の内容はそれぞれ違いますが、ソモ somo 「いいえ」あるいはソモ ワ somo wa 「いいえ」と一言で答えることができます。

また、織田ステノさんには、ヘンネ henne 「～しない」を使って、ヘンネ ワ henne wa 「いいえ」と答えた例がありますが、静内地方では誰もが使う言い方ではないようです。

ステップ10 文のかたち5「～は…するか？」疑問の表現2

(例文)

1. **ピリカ?**  
pirka?  
良い?  
「良い?」
2. **メノコ ハウキ ア ルウエ エンタ アナ?**  
menoko hawki a ruwe enta an ya?  
女の人 言う た の か ある か  
「女の人が出たんですか」
3. **コタン コン ニシパ シクヌ ワ アン ルウエ エンタ? \***  
kotan kor nispa siknu wa an ruwe enta?  
村 持つ 立派な男性 生きる て いる の か  
「村おさは生きていたのですか?」【ウウエペケル】
4. **マツ エコン ルウエ?**  
mat e=kor ruwe?  
妻 あなたは・持つ の  
「奥さんはいますか?」
5. **ウナルペ イエ プ ネ ヤ? \***  
unarpe ye p ne ya?  
おばさん 言う もの です か  
「おばさんが言ったことですか?」

(学習内容とポイント)

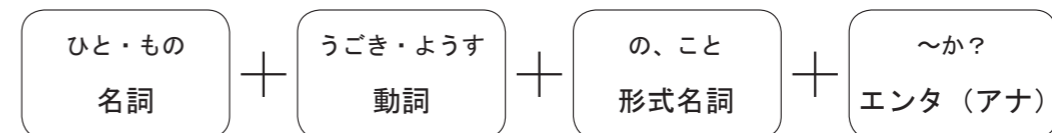
「～は～か?」疑問の表現2

このステップでは、動詞を用いた疑問の表現について説明します。

例文1のように、動詞**ピリカ** pirka「～が良い」だけで、問いかけの表現をつくることができます。その場合、文末は高く上げるように発音されます。

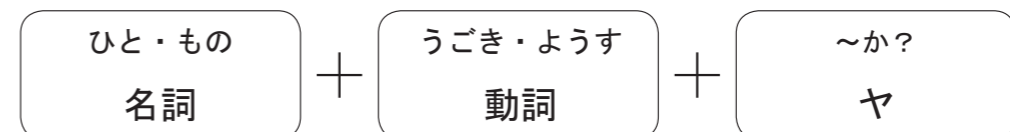


また、例文2、3のように、文の終わりに**ルウエ エンタ アナ** ruwe enta an a や **ルウエ エンタ** ruwe enta を置いて問いかけを表すことができます。静内ではこの言い方が多く用いられます。



例文4のように、**ルウエ** ruwe で終わる言い方もわずかに見られます。**ルウエ** ruwe は、日本語の「の、こと」にあたる言葉です。

例文5のように、動詞と**ヤ** ya を組み合わせる言い方もありますが、静内では、あまり使わないようです。**ヤ** ya は日本語の「～か?」にあたる言葉です。



問いかけに「はい」「いいえ」で答える場合

問いかけに「はい」で答えるときに、**エ** e「はい」を用いる方言もありますが、静内方言では、一言で答える言い方がありません。質問にある動詞を使って答えます。

問いかけに「いいえ」と答えるときは、**ソモ** somo「いいえ」を用います。例文1～4の質問の内容はそれぞれ違いますが、**ソモ** somo「いいえ」あるいは**ソモワ** somo wa「いいえ」と答えることができます。

また、織田ステノさんには、**ヘンネ** henne「～しない」を使って **ヘンネ ワ** henne wa「いいえ」と答えた例がありますが、静内地方では誰もが使う言い方ではないようです(**ヘンネ** henne については中級編ステップ8で紹介します)。

単語を覚えよう 5 ～鳥の名前～

- |     |           |               |          |
|-----|-----------|---------------|----------|
| 1.  | コタンコロ カムイ | kotankorkamuy | 「シマフクロウ」 |
| 2.  | アマメ チカッポ  | amamecikappo  | 「スズメ」    |
| 3.  | パシクル      | paskur        | 「カラス」    |
| 4.  | カッコク      | kakkok        | 「カッコウ」   |
| 5.  | チライマチリ    | ciraymacir    | 「オシドリ」   |
| 6.  | オチウチリ     | ociwcir       | 「ハクセキレイ」 |
| 7.  | チピヤク      | cipiyak       | 「オオジシギ」  |
| 8.  | エソクソキ     | esoksoki      | 「アカゲラ」   |
| 9.  | リコチリポ     | rikocirpo     | 「ヒバリ」    |
| 10. | アイヌサッチリ   | aynusatcir    | 「ヤマセミ」   |

※ 5～10 は、『アイヌと野鳥Ⅰ』より葛野辰次郎さんの言葉を引用しました。

言葉遊びで覚えよう 5

八雲地方と新冠・静内地方

◇八雲の言葉遊び ヒバリの聞きなし

ピシタリムポ ピシタリムポ シルクン トウワテトウワテ マクンマクン  
pistarimpo pistarimpo sirkun tuwate tuwate makun makun

クルルン クルルン キナ トイ クルカ コケンラッキ チコパララッ  
kururun kururun kina toy kurka kokenratki cikopararat  
(語り手：椎久年蔵さん)

◇新冠・静内の言葉遊び

ウッポテンテン ウッポテンテン ピシカン コタン コケウラッキ  
ピラタチュチュ ピラタ チュ

(語り手：狩野義美さん)

☆ここに掲載した言葉は、日本放送協会『アイヌ伝統音楽』および、狩野義美『新冠・静内地方のアイヌ語 郷土史話 随筆集—わが思い出—』より引用しました。

新冠の言葉については狩野さんの言葉は原書表記のまま掲載しています。

## ステップ11 文のかたち6 感嘆の表現

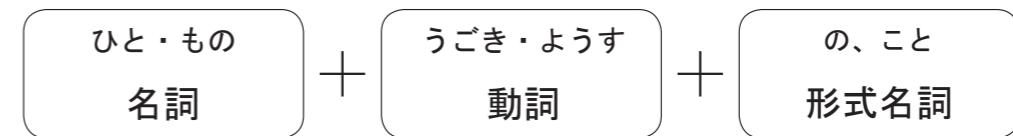
(例文)

1. トオン コルシ ニサシヌ ルウエ!  
toon korsi nisasnu ruwe!  
あの 子ども 丈夫だ こと  
「あの子は丈夫だねえ」
2. エアシリ ユプテク シリ!  
easir yuptek siri!  
ほんとうに 働き者だ 様子  
「ほんとうに働き者だねえ」
3. イシトマアン ハウエ!  
isitoma=an hawe!  
恐ろしい・人が 話  
「恐ろしいねえ」
4. ケラアン フミ!  
keraan humi!  
おいしい 感じ  
「おいしいねえ」

(学習内容とポイント)

### 「～は～だなあ！」感嘆の表現

文の終わりに、**ルウエ ruwe**、**ハウエ hawe**、**シリ siri**、**フミ humi** などの名詞（形式名詞）を置くと、感心したり、びっくりしたなど、心情や感情を表わす感嘆（かたん）の表現になります。



感嘆の表現に使われる**ルウエ ruwe**、**ハウエ hawe**、**シリ siri**、**フミ humi** には次のような使い分けがあります。

**ルウエ ruwe**：例文1のように、話し手が確実だと考えていることについて用います。

**シリ siri**：例文2のように、目の前で起こっていることについて用います。

**ハウエ hawe**：例文3のように、発言について用います。

**フミ humi**：例文4のように、舌（味覚）、音、触感など身体感覚で感じたことについて用います。

ステップ12 文のかたち 7 「…しなさい、…するな」命令・禁止の表現

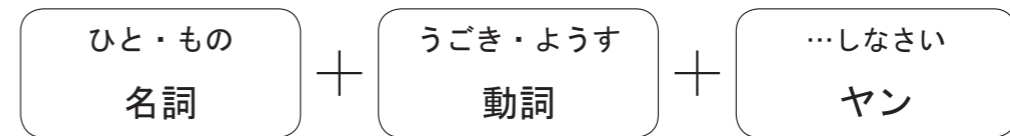
(例文)

1. シト マ ワ エ ヤン!  
 sito ma wa e yan!  
 団子 焼く て 食べる なさい  
 「団子を焼いて食べなさい」
2. トウナシノ マツ コロ ヤン!  
 tunasno mat kor yan!  
 すばやく 妻 持つ なさい  
 「早く奥さんをもらいなさい」
3. エムコタ モナア !  
 emkota monaa!  
 早く 座る  
 「早く座りなさい」
4. イテツケ イルシカ ヤン!  
 itekke iruska yan!  
 (禁止) 腹を立てる なさい  
 「腹を立てるな！」
5. イテツケ イルシカ !  
 itekke iruska!  
 (禁止) 腹を立てる  
 「腹を立てるな！」

(学習内容とポイント)

「～しなさい」命令の表現

例文1のように、動詞と文の終わりで用いられるヤン yan 「なさい」を組み合わせると、複数の人に対する命令の表現になります。また、例文2のように、この言い方を1人に対して使うと丁寧な命令の表現にもなります。



なお、命令の表現では、「あなたが」にあたるエ e= や、「あなたが」にあたるエチ eci= は、動詞につけません（「エ e=」についてはステップ14で、エチ eci= についてはステップ15で説明します）。

例文3のように、動詞だけで、1人に対する命令の表現になります。文末は高く強めに発音されます。

「～するな」禁止の表現

禁止の表現をつくる際には、文の先頭または動詞の前にイテツケ itekke を置きます。イテツケ itekke は「～するな」という意味を表します。例文4のように、ヤン yan を用いると複数の人に対する禁止の表現になります。また、1人に対する丁寧な禁止の表現にもなります。



例文5のように動詞の後にヤン yan をつけないと、1人に対する禁止の表現になります。

単語を覚えよう 6 ～食用植物の名前～

1.	トゥレブ	turep	「オオウバユリ」
2.	シケルペ	sikerpe	「キハダの実」
3.	プクサ	pukusa	「ギョウジャニンニク」
4.	コロコニ	korkoni	「フキ」
5.	カルシ	karus	「キノコ」
6.	アハ	aha	「ヤブマメ」
7.	マウ	maw	「ハマナス」
8.	ピットク	pittok	「オオハナウド」
9.	ノヤ	noya	「ヨモギ」
10.	プクサキナ	pukusakina	「ニリンソウ」

言葉遊びで覚えよう 6

◇こそあど（連体詞）の歌 静内方言版

① タアン フチ タアンチャペ タアン ポンチェッポ エレ。  
 taan huci taan cape taan pon ceppo ere.  
このお祖母さんこの猫に この小魚を食べさせた  
 トオン サポ トオン ヘカチ トオン キナ コレ。  
 toon sapo toon hekaci toon kina kore.  
あのお姉さんあの子に あの草をあげた

ハンケノ アンペ アナク ”タアンペ” アリ アイイエ。  
 hankeno an pe anak “taan pe” ari an=ye.  
近くにあるものは 「これ」という  
 トウイマノ アンペ アナク ”トオンペ” アリ アイイエ。  
 tuymano an pe anak “toon pe” ari an=ye.  
遠くにあるものは 「あれ」という

② タアン チカプ タアン タ タアン セツ タント カラ。  
 taan cikap taanta taan set tanto kar.  
この鳥ここでこの巣を 今日作った  
 トオン セタ トオン タ トオン ノチウ ヌカラ。  
 toon seta toonta toon nociw nukar.  
あの犬あそこであの星を 見ていた

ハンケノ アンペ アナク ”タアン タ” アリ アイエ。  
 hankeno an pe anak “taan ta” ari a=ye.  
近くで起ることは 「ここで」という  
 トウイマノ アンペ アナク ”トオン タ” アリ アイエ。  
 tuymano an pe anak “toon ta” ari a=ye.  
遠くで起ることは 「あそこで」という

☆「これ、それ、あれ」などは、とっさのときに使い分けが難しい言葉です。「アルプス一万尺」の節で、使い分けを覚えてしまい、次に実際に使ってみましょう。

(作成：北原次郎太)

ステップ13 人称について学ぶ1「彼が・彼女が・それが…する」の表現と「彼を・彼女を・それを…する」の表現

(例文)

1. ウナルペ チシ。  
unarpe cis.  
おばさん 泣く  
「おばさんが泣いた」
2. シサム ニシパ ウタラ エ オラクセ。  
sisam nispa utar e orakse.  
和人 旦那 たち 食べる し足りない  
「和人の旦那たちは食べ足りなかった」
3. シリポプケ コンノ ノンノ シピラサ\*  
sirpopke konno nonno sipirasa  
暖かい と 花 咲く  
「暖かくなると花が咲く」
4. フチ クワ コロ ワ ペツ サム タ オマン マ  
huci kuwa kor wa pet sam ta oman wa  
祖母 杖 を持つ て 川 そば に 行く て  
トウレブ ヤサ ワ フライエ ワ オンタロ オシケ オマレ。  
turep yasa wa huraye wa ontaro oske omare.  
オオウバユリ 裂く て 洗う て 樽 の中 入れる  
「祖母が杖をついて川のそばに行ってオオウバユリを裂いて洗って樽に入れました」

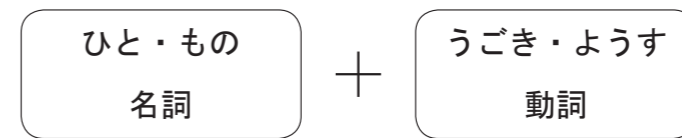
\*ワ wa はオマン oman のあとに続くと、マと発音されます。

(学習内容とポイント)

「彼が・彼女が・それが～する」の表現

例文1～4はすべて、話し手(私)や聞き手(あなた)以外の、第三者の動作や様子を表しています。このように、動詞をそのままの形(下線部)で用いて、「彼が・彼女が・それが～する」という意味を表わします。

このステップであげた例文は、ステップ6と同じように名詞と動詞がくみあわさった文です。



ウナルペ unarpe「おばさん」 + チシ cis「泣く」

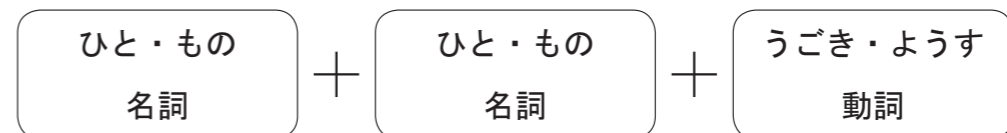
→ ウナルペ チシ unarpe cis「おばさんが泣く」

なお、命令の表現では、動詞をそのまま用いて、「あなたが～しなさい」という意味を表します。(詳しくはステップ12を参考にしてください)。

「彼が・彼女が・それが～する」の表現なのか、命令の表現なのかは、文脈によって判断されます。

「彼を・彼女を・それを～する」の表現

例文4は、第三者が他の第三者に対しておこなう動作や様子を表しています。このように、名詞を二つ並べ、動詞をそのままの形で用いると、「第三者(彼・彼女・それ)が第三者(彼・彼女・それ)を…する」のような意味が表されます。



フチ huci「祖母」+クワ kuwa「杖」+コロ kor「～が～を持つ」

→ フチ クワ コロ huci kuwa kor「祖母が杖をつく」

ステップ14 人称について学ぶ2「私が・あなたが…する」の表現

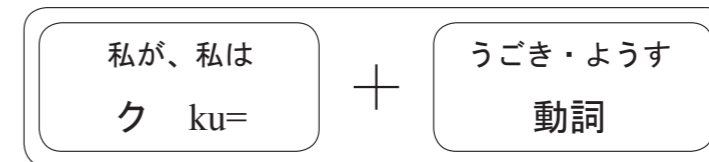
(例文)

- タネ トケシ エハンケ ワ クイペルスイ  
 tane tokes ehanke wa ku=iperusy.  
 今 昼 ちかい て 私が・空腹だ  
 「もう昼に近くてお腹がすいた」
- タネ マツ クコン ルスイ コロカ...  
 tane mat ku=kor rusuy korka...  
 今 妻 私が・持つ たい けれど  
 「もう妻を持ちたいんですが...」
- イカタイ イカタイ エキカナイ ワ  
 ikatay ikatay e=kikanay wa  
 久しぶり 久しぶり あなたが・元気だ て  
エアン マ クヤイコプンテク。  
 e=an wa ku=yaykopuntek.  
 あなたが・いる て 私が・嬉しい  
 「久しぶりだねえ、あなたが元気でいて私は嬉しいよ」
- エモナア ワ エヤイセセツカ カネ エアン。  
 e=monaa wa e=yaysesekka kane e=an.  
 おまえが・座る て おまえが・自分の体を温める ながら おまえが・いる  
 「おまえは座って自分の体を温めている」

(学習内容とポイント)

「私が…する」の表現

「私が…する」という表現をつくる場合には、例文1~3のように動詞の前にク ku= をつけます。このク ku= は、日本語の「私」とは異なり、動詞の一部です。

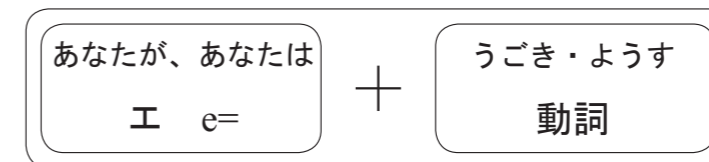


ク ku= 「私が」 + イペルスイ 「～が空腹だ」  
 → クイペルスイ ku=iperusy 「私が空腹だ」

ク ku= のついた言葉を発音するときには、ク ku= の後で区切りを入れないように注意する必要があります。

「あなたが…する」の表現

「あなたが…する」という表現をつくる場合には、例文3,4のように動詞の前に「エ e=」をつけます。



エ e= 「あなたが」 + キカナイ kikanay 「～が元気だ」  
 → エキカナイ e=kikanay 「あなたが元気だ」

エ e= 「あなたが」 + アン an 「～がいる」  
 → エアン e=an 「あなたがいる」

単語を覚えよう 7 ～木の名前～

1.	ランコ	ranko	「カツラ」
2.	ラスパニ	raspani	「ノリウツギ」
3.	ネシコ	nesko	「クルミ」
4.	キキンニ	kikinni	「ナナカマド」
5.	スルク	sunku	「エゾマツ」
6.	フプ	hup	「トドマツ」
7.	コムニ	komni	「カシワ」
8.	アツニ	atni	「オヒョウ」
9.	ニペシニ	nipesni	「シナノキ」
10.	トペンニ	topenni	「イタヤ」

言葉遊びで覚えよう 7

十勝地方

◇音更 サマイェクルが10匹の犬を呼んだ時の歌

カニロロ スカポ タルケ ラソラソ アンペトパキウカ ユクトパキウカ  
kaniroro sukapo taruke rasoraso anpetopakiwka yuktopakiwka

ナトリンポ ナホレッ チョーチョ  
natorimpo nahoret co co

(語り手：中村タマさん)

◇伏古 杵つき歌

アア ハウオ イウタニ ハウオ  
aa haw o iutani haw o  
(かけ声) 杵 (かけ声)

アア ハウオ ニスフチ ハウオ  
aa haw o nisuhuci haw o  
(かけ声) 白のおばあさん (かけ声)

☆この歌を収録するにあたり、『「東北北海道のアイヌ古謡録音テープ」の内容調査研究』アイヌ文化研究会(「アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第8号下巻資料編」財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構2009年)および『十勝アイヌの熊祭』(記録映画)を参照しました。

ステップ15 人称について学ぶ3「私たちが・あなたたちが…する」の表現

(例文)

1. ケラアン ノ フチ カル ワ  
 keraan no huci kar wa  
 おいしい ように 祖母 作る て

ネアン ペ ケライ チエ。  
 nean pe keray ci=e.  
 その もの だけ 私たちが・食べる  
 「祖母がおいしく作って、それだけを私たちは食べました」

2. ルル カ アマム カ イカシマ プ  
 rur ka amam ka ikasma p  
 お汁 も ご飯 も 余る もの

チセセツカ ワ チエ。  
 ci=sesekka wa ci=e.  
 私たちが・温める て 私たちが・食べる  
 「お汁もご飯も(朝の)あまり物を温めて食べました」

3. ケラアン ペ エチエ。  
 keraan pe eci=e  
 おいしい もの あなたたちが・食べる  
 「あなたたちはおいしいものを食べた」

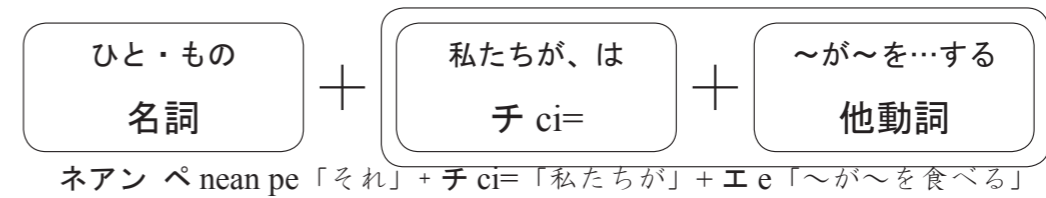
4. トオン ペ エチエワラ ヤクン ポロ。  
 toon pe eci=ewar yakun poro.  
 あの もの おまえたちが・吹く たら 大きい。  
 「あれ(魚の浮き袋)を吹いたらふくらむ」

(学習内容とポイント)

「私たちが…する」の表現1

例文1の「エ e」「～が～を食べる」や、例文2の「セセツカ sesekka」「～が～を温める」は、他動詞(たどうし)とよばれる動詞で、目的語(「～を」にあたる言葉)を必要とするタイプの動詞です(詳しくは中級ステップ22で説明します)。

これらの動詞の前に「チ ci=」をつけると、「私たちが～を…する」という表現になります。



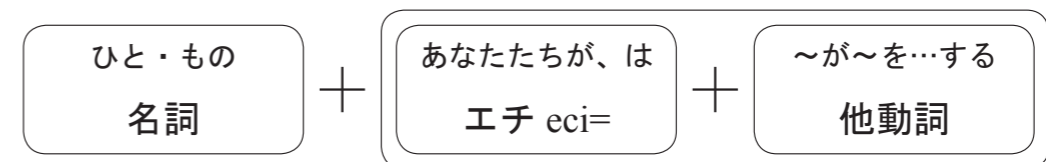
ただし、チ ci= は話し相手を含まない「私たちが」という意味を表します(詳しくはステップ16で説明します)。また、「～を」にあたる名詞は動詞の前に置かれます。

静内	①①① 1人称複数 除外的 (聞き手を含まない)	①①① 1人称複数 包括的 (聞き手を含む)
名詞 他動詞		

静内ではa=もan=も使いますが  
 korの場合はa=が多く使われます。

「あなたたちが…する」の表現

例文3のように動詞の前に「エチ eci=」をつけると、「あなたたちが～を…する」という表現になります。



ケラアン ペ keraan pe 「おいしいもの」 + エチ eci= + エ e 「～が～を食べる」

→ ケラアン ペ エチエ。 keraan pe eci=e. 「あなた達がおいしいものを食べる」

ステップ 16 人称について学ぶ 4 「私たちが…する」の表現 2

(例文)

- ピットク ラタシケプ アンエ エアシカイ ナ。  
 pittok rataskep an=e easkay na.  
 オオハナウド 混ぜ煮 私たちが・食べる できる よ  
 「私たちはオオハナウドの混ぜ煮を食べることができるよ」
- みそ ルル アエ エアシカイ。  
 MISO rur a=e easkay.  
 味噌 お汁 私たちが・食べる できる  
 「味噌汁を食べることができる」
- ピリカ アミプ アイサク。  
 pirka amip an=sak.  
 よい 着物 私たちが・持っていない  
 「いい着物は持っていなかった」  
 \* アン an= はサク sak の前でアイと発音されます。
- アウトアケ ワ アミ ソモ キ アカナク  
 a=utapk wa a=mi somo ki akanak  
 私たちが・つくろう て 私たちが・着る (否定) する ば  
 アミプ アイサク。  
 amip an=sak.  
 着物 私たちが・持っていない  
 「つくろって着なければいい着物がなかった」

(学習内容とポイント)

「私たちが～する」の表現 2

ステップ 15 で学んだ「私たち」の表現は、聞き手を含まない「私たち」を表す言葉です。

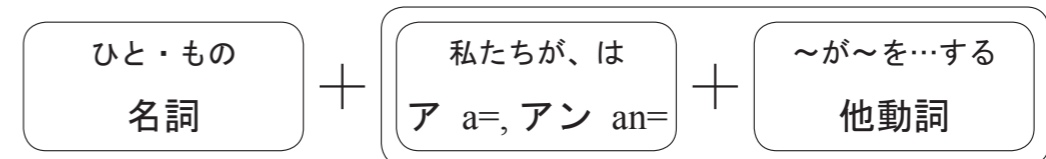
たとえば、動物園でフクロウを見ている子どものグループに、別のグループの子どもが「私たちはキツネを見に行くよ」と言うとき、この「私たち」にはフクロウを見ている子どもたちは入っていません。

これに対し、「私たちみんなでキツネを見に行こう」と言った場合には、「私たち」の中に、話し手も聞き手もすべて含まれることになります。

日本語ではどちらの場合も「私たち」と表現されますが、アイヌ語では異なった言葉が用いられます。

聞き手を含めて「私たちが～を…する」と表現する場合には、例文のように、他動詞 **エ e** 「～が～を食べる」の前に **ア a=** または **アン an=** をつけます。

静内方言では、他動詞（参考：中級編ステップ 22）の前に **ア a=** または **アン an=** をつけますが、**ア** と **アン** の使い分けについては、よくわかっていません。



ラタシケプ rataskep + アン an= + エ e 「～が～を食べる」

→ ラタシケプ アンエ rataskep an=e 「私たちが混ぜ煮を食べる」

このほかにも、**ア a=** **アン an=** は、さまざまな表現で用いられます。詳しくは中級編ステップ 17 で説明します。

静内	◎◎◎ 1人称複数 除外的 (聞き手を含まない)	◎◎◎ 1人称複数 包括的 (聞き手を含む)
名詞 他動詞		

静内ではa=もan=も使いますが、korの場合はa=が多く使われます。

単語を覚えよう 8 ～料理に関する言葉～

1.	メンクル	menkur	「イナキピ」
2.	オハウ	ohaw	「具だくさんの汁」
3.	サヨ	sayo	「かゆ」
4.	ラタシケブ	rataskep	「混ぜ煮料理」「山菜」
5.	シト	sito	「団子」
6.	カム	kam	「肉」
7.	チェブ	cep	「魚」
8.	シヤマム	siyamam	「米」
9.	スケ	suke	「～が料理する」
10.	ケラアン	keraan	「おいしい」

言葉遊びで覚えよう 8

◇ アイヌ語かぞえ歌

シネトウレブ トウレクトウンペ レイナウル  
sine turep tu rekutunpe re inawru  
1つのウバユリ 2つの首飾り 3つの削りかけ

イネアツケテク アシクネ イワニ アイヌイタカニ  
ine akketek asikne iwani aynuitak ani  
4つのほたて 5つのアオダモ アイヌ語で

イピシキ キ ヤナニ。  
ipiski ki yan ani.  
かずをかぞえてね

イワンアラカシ アラワントウペブ トウペサンスネ  
iwan arkas arwan tupep tupesan sune  
6つの片小屋 7つの結び目 8つのたいまつ

シネペサンワンパッカ ワンシネウエクル アイヌイタカニ  
sinepesan wanpakka wan sinewekur aynuitak ani  
9つのでぶくろ 10人のおきゃくさん アイヌ語で

シノ ッチャキアン ロク。  
sinotcaki=an rok.  
みんなでうたってみよう

☆「ひ～とり、ふ～たり、さんにん いるよ♪」で知られている  
「10人のインディアン」の節で歌いましょう。  
☆歌詞に使ったアイヌ語は、美幌方言が中心となっています。  
(作成：北原次郎太)

ステップ17 人称について学ぶ5「私を・私たちを…する」の表現

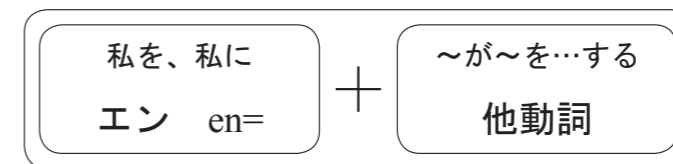
(例文)

- クウタリ ウタル カ エンコイルシカ。  
 ku=utari utar ka en=koiruska.  
 私の・親戚 たち も 私を・叱る  
 「私の親戚たちも私を叱った」
- ヤ ペカ ホユツパ チプ クオ ワ  
 ya peka hoyuppu cip ku=o wa  
 陸 を 走る 舟 私が・乗る て  
 コルシ ウタル エンルラ。  
 korsi utar en=rura.  
 子ども たち 私を・運ぶ  
 「陸を走る舟(自動車)に私は乗って、子どもたちが私を送る」
- オンネ フチ オンネ エカシ ウンレス。  
 onne huci onne ekasi un=resu.  
 年老いる 祖母 年老いる 祖父 私たちを・育てる  
 「年老いた祖父母が私たちを育てた」
- トオカ パイエカ プ ウンシケライカ。  
 tooka payeka p un=sikerayka.  
 あれらの 行き来する もの 私たちを・にらむ  
 「あの行き来する人たちが私たちをにらんだ」

(学習内容とポイント)

「私を(に)～する」の表現

「私を(に)～する」と表現する場合には、例文1,2のように「エン en=」を他動詞の前につけます。「私が」を意味する「ク ku=」とは形が異なるので、注意する必要があります。



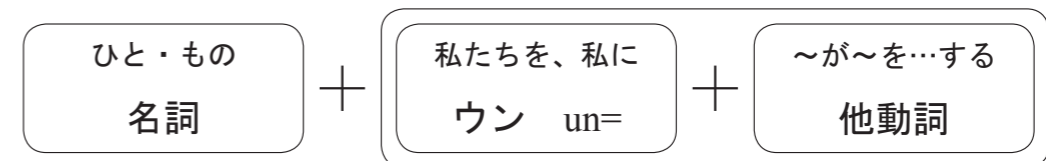
エン en=「私を」+コイルシカ koiruska「～が～を叱る」

→ エンコイルシカ en=koiruska「～が私を叱る」

「私たちを(に)…する」の表現1

聞き手を含まないで「私たちを(に)…する」と表現する場合(参考ステップ15,16)には、例文3,4のように「ウン un=」を他動詞の前につけます。

「(話し相手を含まない)私たちが」を意味する「チ ci=」とは形が異なるので、注意する必要があります。



エカシ ekasi「祖父」+ウン un=「私たちを」+レス resu「～が～を育てる」

→ エカシ ウンレス ekasi un=resu「祖父が私たちを育てる」

ステップ 18 人称について学ぶ 6 「私たちが…する」の表現 2

(例文)

- アイヌ アパ マカ ワ イヌカル。\*

aynu apa maka wa i=nukar.

人 戸口 開ける て 私たちを・見る

「人が戸を開けて私たちを見ました。」
- トオン ペ ネッ クス イヌカン ルウエ アン? \*

toon pe nep kus i=nukar ruwe an?

あそこの 者 何 ために 私たちを・見る の ある

「あの人は、どうして私たちを見たのですか？」

\*ヌカルnukarはルウエ ruwe の前でヌカンと発音されます。
- ウナルペ ネッタ ネッタ セ ワ エク ワ

unarpe nepta nepta se wa ek wa

おばさん 何か 何か 背負う て 来る て

イコレ プ ネ クス…\*

i=kore p ne kus...

私たちに・与える もの だ から

「おばさんが何やかや持ってきて私たちにくれるものだから…」
- アエ ルスイ ペ ウナルペ イエレ。 \*\*

a=e rusuy pe unarpe i=ere.

私たちが・食べる たい もの おばさん 私たちに・食べさせる

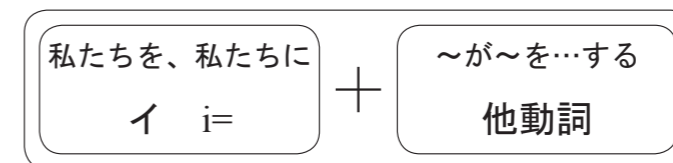
「私たちの好物を、おばさんが食べさせてくれた」

(学習内容とポイント)

「私たちが(に) …する」の表現 2

聞き手を含めて「私たちが(に) …する」と表現する場合(参考:ステップ16)には、例文のように「イ i=」を他動詞の前に付けます。

「(聞き手を含む) 私たちが」を意味する「ア a=」とは形が異なるので、注意する必要があります。



アイヌ aynu 「人」 + イ i= 「私たちを」 + ヌカル 「～が～を見る」

→ アイヌ イヌカル aynu i=nukar 「人が私たちを見る」

この他にも、「イ」はさまざまな表現で用いられます。詳しくは中級編ステップ17で説明します。

単語を覚えよう 9 ～衣服などの名前～

1.	アミプ	amip	「着物」
2.	アットウシ	attus	「樹皮製の着物」
3.	パシナ	pasina	「女性用のはちまき」
4.	モウル	mour	「女性用の肌着」
5.	ケレ	ker	「靴」
6.	コンチ	konci	「帽子」
7.	ホシ	hos	「脚絆」
8.	テクンペ	tekunpe	「手甲」
9.	レクトウンペ	rekutunpe	「布の首飾り」
10.	ニンカリ	ninkari	「耳飾り」

言葉遊びで覚えよう 9

長万部地方

◇イモの歌

フンチャ アア ホレレ フンチャ アア ホ ホイヤ  
 hunca aa horere hunca aa ho hoyya

※はやし言葉

フンチャ アア ホレレ フンチャ アア ホ ホイヤ  
 hunca aa horere hunca aa ho hoyya

※はやし言葉

イモ モシリ カ タ ヤンケ ホレ ウク ワ ヌカラン  
 imo mosir ka ta yanke hore uk wa nukar yan.

イモを陸地にあげたぞ、さあ手にとって見てみなさい

ハ ショコチヨイ ショコチヨイ  
 ha sokocoy sokocoy

※はやし言葉

☆この歌を収録するにあたり谷本一之『アイヌ絵を聴く』（CD）を参照しました。

ステップ19 人称について学ぶ7「あなたを・あなたたちを…する」の表現

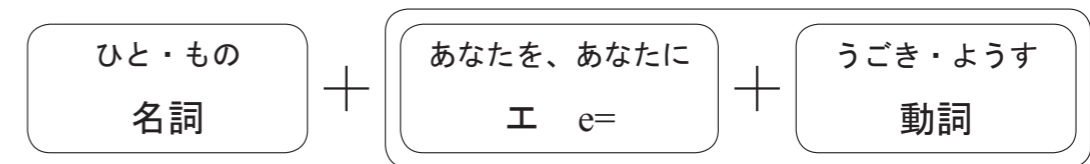
(例文)

1. ユポ エホトウイエカル。 \*\*  
 yupo e=hotuyekar.  
 お兄さん おまえを・呼ぶ  
 「お兄さんがおまえを呼んだ」
  
2. ワッカウスカムイ エヌカル ワ ... \*  
 wakkauskamuy e=nukar wa...  
 水の神様 おまえを・見る て  
 「水の神様がおまえを見て...」
  
3. ミチ エチクサ ナ。 \*  
 mici eci=kusa na.  
 お父さん おまえたちを・舟で渡す よ  
 「お父さんがおまえたちを舟で渡してくれるよ」
  
4. エカシ チェブ エチコレ? \*  
 ekasi cep eci=kore?  
 おじいさん 魚 あなたたちに・与える  
 「おじいさんがあなたたちに魚をくれたの?」

(学習内容とポイント)

「あなたを(に)…する」の表現

「あなたを(に)…する」と表現する場合には、例文1～2のように、「エ e=」を動詞の前につけます。この「エ e=」は、「あなたが」を意味する「エ e=」(参考: ステップ14)と形の上では同じものです。

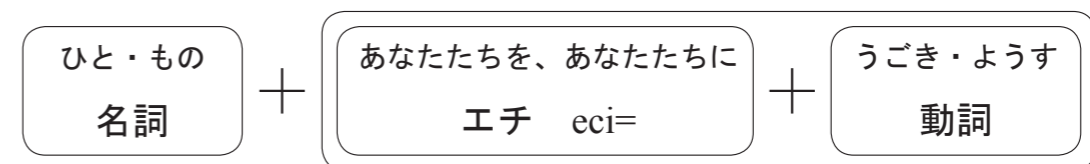


ユポ yupo「お兄さん」+ エ e=「おまえを」+ ホトウイエカル hotuyekar「～が～を呼ぶ」

→ ユポ エホトウイエカル yupo e=hotuyekar 「お兄さんがあなたを呼ぶ」

「あなたたちを(に)～する」の表現

「あなたたちを(に)～する」と表現する場合には、エチ eci= を動詞の前に付けます。このエチ eci= は、「あなたたちが」を意味するエチ eci= (参考: ステップ15)と形の上では同じものです。



ミチ mici「父」+ エチ eci=「あなたたちを」+ クサ kusa「～が～を舟で渡す」

→ ミチ エチクサ mici eci=kusa 「父ががあなたたちを舟で渡す」

ステップ 20 人称について学ぶ 8 「私たちが…する」の表現 3

(例文)

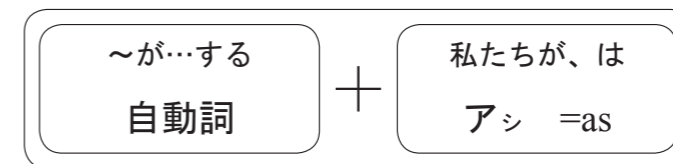
- フチ トウラ トイタアシ ワ アمام エトイタ。  
 huci tura toyta=as wa amam etoyta.  
 祖母 と一緒に 畑を耕す・私たちが て 穀物 植える  
 「祖母と一緒に私たちは畑を耕して（祖母が）穀物を作りました」
- タネ ホシツパアシ エトクス。  
 tane hosippa=as etokus.  
 今 帰る・私たちが これから…しそうだ  
 「もう私たちは帰ろうとしているところです」
- ナイ サマケ タ オカアシ ペ ネ クス…  
 nay samake ta oka=as pe ne kus…  
 沢 のそば に 暮らす・私たちが もの だ から  
 「私たちは沢のそばに住んでいたものですから…」
- イペアシ カネ オカアシ。  
 ipe=as kane oka=as.  
 食事する・私たちが ながら いる・私たちが  
 「私たちは食事をしていました」

(学習内容とポイント)

「私たちが…する」の表現 3

例文にあるトイタ toyta「畑を耕す」やホシツパ hosippa「帰る」などは、自動詞(じどうし)とよばれる目的語(「～を」にあたる言葉)をとらないタイプの動詞です(詳しくは中級ステップ 22 で解説します)。

これらの動詞の後ろに「アシ =as」をつけると、聞き手を含まない「私たちが…する」という表現になります。他動詞の場合とは、動詞につく位置と形が異なる(参考:ステップ 15) ので注意する必要があります。



トイタ toyta 「～が畑を耕す」 + アシ=as

→ トイタアシ toyta=as 「私たちが畑を耕す」

なお、聞き手を含まない「私たち」は、自動詞の場合と他動詞の場合とでは、動詞につく位置と形が異なるので(参考:ステップ 15)、特に注意する必要があります。他動詞には「チ ci=」が動詞の前につきます。

静内	①①① 1人称複数 除外的 (聞き手を含まない)	②②② 1人称複数 包括的 (聞き手を含む)
自動詞	rok=as	rok=an

単語を覚えよう 10 ～家に関する言葉～

1.	チセ	cise	「家」
2.	プ	pu	「倉」
3.	セツ	set	「子グマの檻」
4.	アパ	apa	「戸」
5.	プヤラ	puyar	「窓」
6.	ロルンプヤラ	rorunpuyar	「上座の窓 (神々が出入りする窓)」
7.	アペオイ	apeoy	「いろり」
8.	イクシペ	ikuspe	「柱」
9.	スワツ	suwat	「ろかぎ」
10.	モセム	mosem	「家の入口兼物置き」

言葉遊びで覚えよう 10

平取地方

◇平取のとなえごと クマに会ったとき

カムイ エンライケ ヤクン クウェンフラハ エカ カム ワ  
 kamuy en=rayke yakun ku=wenhuraha e=ka kamu wa  
 神(クマ)が私を手にかけてたなら、私の悪い匂いがあなたの上にかぶさり

カムイ エヨロツ エキ エエアikap ナ。エンキ ヤカナク エウエンプリコン ナ。  
 kamuy e=yorot e=ki e=eaykap na. en=ki yak anak e=wenpurikor na.  
 あなたは神の仲間入りをすることができませんよ。私を手にかけてれば罪を負いますよ。

(セコロ クハウエアン コロ オリパク して、髪こう下げてね)  
 (sekor ku=hawean kor, oripak して、髪こう下げてね)  
 (と言いながら、かしこまって、髪を顔前に垂らして(※女性の挨拶の所作))

イテキ エンコテレケ、 イテキ アイヌフラハ エラク クニネ イキ。  
 iteki en=koterke iteki aynuhura e=rak kunine iki.  
 決して私に飛びかからぬよう、人間の匂いが付くような事をなさらぬよう。

(ってこうゆって、こして拝むんです。)

(語り手：貝澤トウルシノさん)

☆仕事中にクマと出会ってしまった場合にこのように言います。このとなえごとを収録するにあたり、日本放送協会『アイヌ伝統音楽』を参照しました。

ステップ21 人称について学ぶ9「私たちが…する」の表現4

(例文)

1. タネ シニアン ナ  
tane sini=an na  
今 休む・私たちが よ  
「もう休みましょうよ」
2. エムコタ ソイエンパアン ナ。  
emkota soyenpa=an na.  
早く 外に出る・私たちが よ  
「早く出かけようよ」
3. エムコタ エムコタ ケケ ヘタク ソンパイキアン ナ  
emkota emkota keke hetak sompayki=an na.  
早く 早く さあさあ さあ早く 仕事をする・私たちが よ  
「早く早く！さあさあ！さあ早く仕事をしますよ」
4. レウシ アプカシ ソモ クキ。  
rewsi apkas somo ku=ki.  
泊まる 歩く (否定) 私が・する

ウコイタクアン ヤクン スイ クホシピ。  
ukoitak=an yakun suy ku=hosipi.  
話をし合う・私たちが したら また 私が・帰る  
「泊まりがけで来たのではないよ。話をしたらばまた帰るよ」

(学習内容とポイント)

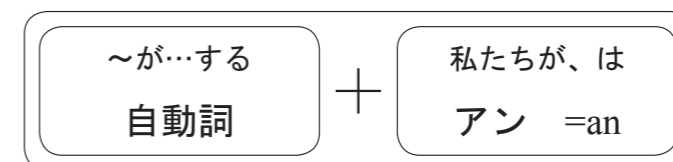
「私たちが…する」の表現4

ステップ20で学んだ「私たち」の表現は、聞き手を含まない「私たち」を表す言葉です。

たとえば、海で泳いでいる子供のグループに、別のグループの子供が「私たちは砂浜で遊ぶよ」と言うとき、この「私たち」には海で泳いでいる子供たちは入っていません。これに対し、「私たちみんなで砂浜で遊ぼう」と言った場合には、「私たち」の中に、話し手も聞き手もすべて含まれることになります。日本語では、どちらの場合も「私たち」と表現されますが、アイヌ語では異なった言葉が用いられます。

例文にあるシニ sini「休む」、ソイエンパ soyenpa「外に出る」、ソンパイキ sonpayki「仕事をする」、ウコイタク ukoytak「話をし合う」は、ステップ20と同じように、自動詞とよばれるタイプの動詞です。これらの動詞の後ろに「アン =an」をつけると、聞き手を含めて「私たちが～する」という表現になります。

他動詞の場合とは、動詞につく位置と形が異なる(参考：ステップ●)ので注意する必要があります。



シニ sini「～が遊ぶ」+アン =an → シニアン sini=an「私たちが休む」

この他にも、「アン =an」はさまざまな表現で用いられます。詳しくは中級ステップ17で説明します。



## ステップ22 「私のところに」位置を表す名詞と人称

(例文)

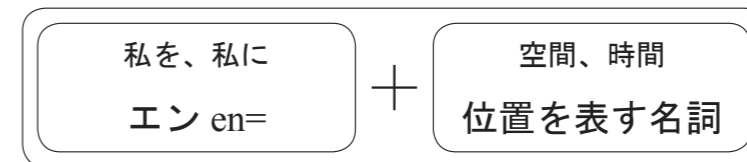
1. サポ エンサム タ モナア。\*  
 sapo en=sam ta monaa.  
 お姉さん 私の・そば に 座る  
 「お姉さんが私のそばに座った」
2. レタル ポロ レイエプ エンサマケ タ モナア ワ アン。\*  
 retar poro reyep en=samake ta monaa wa an.  
 白い 大きい 犬 私の・そば に 座る て いる。  
 「白い大きな犬が私のそばに座っていました」
3. ユポ エサマケ タ アン。  
 yupo e=samake ta an.  
 お兄さん おまえの・そば に いる  
 「お兄さんがおまえの側にいる」
4. ポロ メノコ シケ アマ ワ サマケ タ アシ。\*  
 poro menoko sike ama wa samake ta as.  
 大きい 女 荷物 置く て そのそば に 立つ  
 「大きな女が荷物を置いて、その荷物のそばに立ちました」【ウウエペケル】

(学習内容とポイント)

### 位置関係の表現

「私を」や「あなたを」などの意味を表す「**エン en=**」や「**エ e=**」は、「私の前」、「あなたの後ろ」などのような、位置関係の表現にも用いられます。

その場合、位置を表す名詞の前に、「**エン en=**」や「**エ e=**」などの人称がつけられます(以下の図では、例として「私を」のパターンのみを示しています)。



エン「私を(に)」 + サム「そば」 → エンサム「私のそば」  
 en= sam en=sam

なお、位置関係を示す場合には、「ク ku=」や「チ ci=」、「ア(ン) a(n)=」など「私」が「私たちが」の意味を表す形を用いることはできません。

- × セタ クサマケ タ モナア ワ アン。イヌが私の側に座っている。  
 seta ku=samake ta monaa wa an.
- × セタ チサマケ タ モナア ワ アン。イヌが私たちのそばに座っている。  
 seta ci=samake ta monaa wa an.

単語を覚えよう 11 ～山や海に関する言葉～

1.	ヌプリ	nupuri	「山」
2.	ペツ	pet	「川」
3.	ト	to	「湖、沼」
4.	アトウイ	atuy	「海」
5.	ニタイ	nitay	「林」
6.	ソ	so	「滝」
7.	シラル	sirar	「岩、磯」
8.	ピシ	pis	「浜」
9.	ヤ	ya	「陸」
10.	レプ	rep	「沖」

言葉遊びで覚えよう 11

静内地方

◇静内の言葉 神窓に関すること

イナウクシプヤラ カムイクシプヤラ イタククシプヤラ プヤラサンカ エン  
inaw kus puyar, kamuy kus puyar, itak kus puyar, puyar sanka en  
木の御幣のとおり窓、神のとおり窓、言葉のとおり窓窓に向って

イタクリキンテアン ワネ ヤクン、 アポロセ ロク イタク  
itakrikinte=an wa ne yakun a=porse rok itak  
私たちが言葉を奉りましたら、私たちが唱えました言葉

イタクカシカムイ イタクセレマカオイナレ キワ ウンコレ キヤン。  
itakkaskamuy itaksermakaoyanare ki wa un=kore ki yan!  
言葉の魂を尊重してください。

(語り：葛野辰次郎さん)

☆この言葉を掲載するにあたり、『平成11年度アイヌ語ラジオ講座テキスト』vol.4  
を参照しました。

ステップ 23 数に関する表現 1 (数連体詞、個数、11 以上)

(例文)

- シネ ノツ トウ ノツ クエ コンノ クホニ シク。  
 sine not tu not ku=e konno ku=honi sik.  
 1つの ロ(単位) 2つの ロ(単位) 私が・食べる と 私の・お腹 一杯だ  
 「一口、二口食べると、私はお腹いっぱいになる」
- シネプ クエ ナ。 イカシマ プ エ ワ オケレ。  
 sinep ku=e na. ikasma p e wa okere.  
 ひとつ 私が・食べる よ 余る もの 食べる て 終える  
 「私はひとつ食べるから、余ったのは食べてしまいなさい」
- シネ テコル トウ テコル リテンカ ワ エンコレ ヤン。\*  
 sine tekor tu tekor ritenka wa en=kore yan.  
 1つの つかみ 2つの つかみ 柔らかくする て 私に・与える なさい  
 「(ガマの葉を) 1 掴み、2 掴み軟らかくしてちょうだい」
- レプ タ イワン ウェンカムイ キム タ イワン ウェンカムイ  
 rep ta iwan wenkamuy kim ta iwan wenkamuy  
 沖 に 6つの 化け物 山 に 6つの 化け物

シネプ ネ ヤイカル。\*  
 sinep ne yaykar.  
 1つ として 姿を変える

「沖の六つの化け物、山の六つの化け物が、一つに姿を変えた」  
 【ウウエペケル】

(学習内容とポイント)

数を表す言葉

アイヌ語の数を表す言葉は、ものや人を表す名詞と結びつきます。セタ seta「犬」を例にして、1 から 10 までの数を表すと次のようになります。

シネ セタ sine seta 「1 匹の犬」	イワン セタ iwan seta 「6 匹の犬」
トウ セタ tu seta 「2 匹の犬」	アルワン セタ arwan seta 「7 匹の犬」
レ セタ re seta 「3 匹の犬」	トウペサン セタ tupesan seta 「8 匹の犬」
イネ セタ ine seta 「4 匹の犬」	シネペサン セタ sinepesan seta 「9 匹の犬」
アシクネ セタ asikne seta 「5 匹の犬」	ワン セタ wan seta 「10 匹の犬」

上で紹介した数を表す言葉に、「もの」を表す「プp」や「ペpe」をつけると「ひとつ」「ふたつ」という意味になります。「プp」も「ペpe」も意味は同じです。

シネ sine やトウ tu のように母音で終わる形には「プp」がつき、イワン iwan のように子音で終わる形には「ペpe」がつきます。

シネプ sinep 「ひとつ」	イワンペ iwanpe 「むっつ」
トウプ tup 「ふたつ」	アルワンペ arwanpe 「ななつ」
レプ rep 「みっつ」	トウペサンペ tupesanpe 「やっつ」
イネプ inep 「よっつ」	シネペサンペ sinepesanpe 「ここのつ」
アシクネプ asiknep 「いっつ」	ワンペ wanpe 「とう」

なお、5 から 10 までは短い言い方があって、アシク asik 「いっつ」、イワン iwan 「むっつ」、アルワン arwan 「ななつ」、トウペシ tupes 「やっつ」、シネペシ sinepes 「ここのつ」、ワン wan 「とう」とも言います。

シネ セタ sine seta 「1 匹の犬」に対して、セタ シネプ seta sinep 「犬 1 匹」と表現することもできます。

11 以上の数え方

11 以上になると、シネプ イカシマ ワンペ sinep ikasma wanpe 「1 個あまる 10 個 (= 11 個)」やトウ セタ イカシマ ワン セタ tu seta ikasma wan seta 「2 匹の犬あまる 10 匹の犬 (= 12 匹の犬)」のような表現がされます。

なお、レホツネ rehotne は「60 の」を示す方言もありますが、織田さんの用例では、「30 の」を示しています。

レホツネ オツカイ re hotne okkay 「30 人の男」  
 レホツネ メノコ re hotne menoko 「30 人の女」

ステップ 24 数に関する表現 2 (日数、年数、人数、回数など)

(例文)

- シネ ト タ レ スイ ランケ イペアン。  
 sine to ta re suy ranke ipe=an.  
 1つの 日 に 3つの 回 ずつ 食事する・私たちが  
 「一日に3回、食事をします」
- シネ パ タ アルスイ ランケ  
 sine pa ta arsuy ranke  
 1つの 年 に 一回 ずつ  
 「一年に一回ずつ」
- マツネポ ケライ アシクネン クコン ルウエ ネ。  
 matnepo keray asiknen ku=kor ruwe ne.  
 娘 だけ 5人 私が・持つ の だ  
 「私には娘だけ5人います」  
 \* コロ kor はルウエ ruwe の前でコンと発音されます。
- タネ レ スイ チカフ ハウエ アシ ナ。  
 tane re suy cikap hawe as na.  
 今 3つの 回 鳥 声 立つ よ  
 「もう3回、鳥の声がしたよ」

(学習内容とポイント)

数え方のいろいろ

日数を数える場合には、ト to 「日」という言葉が用いられますが、2日と3日はト to 「日」を使わない言い方になっています。また年数を数える場合には、パ pa 「年」という言葉が用いられます。

シネ ト sine to 「1日」 トウツコ tutko 「2日」 レルコ rerko 「3日」  
 シネ パ sine pa 「1年」 トウ パ tu pa 「2年」 レ パ re pa 「3年」

人数を数える場合には、「ン -n」や「イウ -iw」を数を表す言葉につけて表現します。母音の後には「ン -n」がつき、子音の後には「イウ -iw」がつきます。

シネン	sinen	「1人」	イワニウ	iwaniw	「6人」
トウン	tun	「2人」	アルワニウ	arwaniw	「7人」
レン	ren	「3人」	トウペサニウ	tupesaniw	「8人」
イネン	inen	「4人」	シネペサニウ	sinepesaniw	「9人」
アシクネン	asiknen	「5人」	ワニウ	waniw	「10人」

回数を表す場合には、スイ suy 「回」という言葉が用いられます。なお、「1回」はシネ スイ sine suy とわずかに、例文2のようにアル スイ ar suy と表現します。

アル スイ ar suy 「1回」 トウ スイ tu suy 「2回」 レ スイ re suy 「3回」

その他

シネ sine は「1つの」を意味する言葉ですが、シネアン sinean という形で「とある～」という意味になります。

シネアン タ sinean ta 「あるとき」  
 シネアン ト タ sinean to ta シネアンタ 「とある日に」

イワン iwan は「6つの」を意味する言葉ですが、方言によっては「多数」を表現する言葉として用いられることがあります。しかし、静内方言では「多数」を表現する言葉として使われるとは言えないようです。

単語を覚えよう 12 ～天候に関する言葉～

- |     |          |            |         |
|-----|----------|------------|---------|
| 1.  | シリペケッチュプ | sireketcup | 「太陽」    |
| 2.  | クンネチュプ   | kunnecup   | 「月」     |
| 3.  | ニシ       | nis        | 「空、雲」   |
| 4.  | ノチウ      | nociw      | 「星」     |
| 5.  | ルヤンペ     | ruyanpe    | 「雨」     |
| 6.  | レラ       | rera       | 「風」     |
| 7.  | ウパス      | upas       | 「雪」     |
| 8.  | カムイフム    | kamuyhum   | 「雷」     |
| 9.  | シリピリカ    | sirpirka   | 「天気が良い」 |
| 10. | シリウエン    | sirwen     | 「天気が悪い」 |

言葉遊びで覚えよう 12

◇ガンバの冒険

ガンバガンバ ガンバガンバ

カイクマ テレケナ ガンバ シクントウスツ ネ ナ ガンバ  
 kaykuma terkena ガンバ sikuntusut ne na ガンバ  
波がおどるよ ガンバ 水平線だよガンバ

ガンバ ガンバ ガンバ ネワ ウタリヒ  
 ガンバ ガンバ ガンバ newa utarihi  
ガンバガンバ ガンバとなかまたち

エサラ エタリ ホホホ！ ホホホ！ オシカンペ エシトウレンテ  
 e=sara etari hohoho! hohoho! oskampe e=siturente  
しっぽをたてるホホホ！ホホホ！ あほうどりがついていく

トアンタ モシリ アン ナ モシリ アンナ ガンバ  
 toan ta mosir an na mosir an na ガンバ  
島が見えるよガンバ 島が見えるよガンバ

ガンバ ガンバ ガンバ ネワ ウタリヒ  
 ガンバ ガンバ ガンバ newa utarihi  
ガンバガンバ ガンバとなかまたち

☆ 1975年に大ヒットしたアニメーション『ガンバの冒険』の主題歌をアイヌ語訳しました。知らない人は昭和40年～50年うまれの人に聞いてみてください。

ステップ 25 動詞の単数・複数

(例文)

1. トオン クル ラムラッキ ワ アプンノ モナア ワ アン。\*  
 toon kur ramuratki wa apunno monaa wa an.  
 あの 人 落ち着く て 静かに 座る て いる  
 「あの人は落ち着いて静かに座っている」

2. カツケマツ ウタラ ニシパ ウタラ アペ オカリ  
 katkemat utar nispa utar ape okari  
 婦人 たち 紳士 たち 火 のまわりに  
ロク ワ オカ。  
 rok wa oka.  
 座る て いる  
 「ご婦人や紳士たちが、いろりの回りに座っていました」

3. アチャポ ウタラ ウエネウサル ハウエ クヌ アイネ クホシピ。  
 acapo utar uenewsar hawe ku=nu ayne ku=hosipi.  
 おじさん たち 歓談する 声 私が・聞く あげく 私が・帰る  
 「おじさんたちが歓談するのを私はずっと聞いて家に帰りました」

4. フチ ヘタク ヘタク ホシツパアン ナ。  
 huci! hetak hetak hosippa=an na.  
 おばあさん さあ早く さあ早く 帰る・私たちが よ  
 「おばあちゃん！ さあ早く早く帰ろうよ」

(学習内容とポイント)

単数と複数

アイヌ語の一部の動詞には、単数と複数の区別があります。  
 例文 1,2 のように、「～が座る」には単数 (モナア monaa) と複数 (ロク rok) の区別が、「～がいる」には単数 (アン an) と複数 (オカ oka) の区別があります。

トオン クル モナア ワ アン toon kur monaa wa an あの人が座っている (単数)	ニシパウタル ロク ワ オカ nispa utar rok wa oka 紳士たちが座っている (複数)
---	--

例文 3,4 のように、「～が帰る」にも単数 (ホシピ hosipi) と複数 (ホシツパ hosippa) の区別があります。

一方、アブカシ apkas 「～が歩く」など、多くの動詞には単数と複数の区別はありません。

動詞には、単数形と複数形で形が全く変わるものと、形の一部のみが変わるものがあります (詳しくは中級編ステップ 19~21 で説明します)。  
 以下、一部の動詞の単数・複数の形をあげます。

[ 単数 ]	[ 複数 ]	
エク ek	アルキ arki	「～が来る (自動詞)」
アン an	オカ oka	「～がある、いる (自動詞)」
オマン oman	パイエ paye	「～が行く (自動詞)」
モナア monaa	ロク rok	「～が座る (自動詞)」
サン san	サプ sap	「～が下る (自動詞)」
ホプニ hopuni	ホブンパ hounpa	「～が起き上がる (自動詞)」

自動詞の場合、単数と複数の使い分けは主語の数によって決まります (例文 1 と 2、例文 3 と 4 を参照)。ただし、静内方言では、主語が複数でも単数形が使われている例がわずかにあります。

一方、他動詞の場合、単数と複数の使い分けは、原則として目的語の数によって決まる傾向があります。しかし、静内方言の場合は、目的語が複数でも単数形を使った例があり、詳しい事はよく分かりません。

## ステップ 26 疑問詞を用いた疑問表現 1

(例文)

1. トオン ホス ネン カル ペ タ アン ? \*

toon hos nen kar pe ta an

あの 脚絆 誰 作る もの か ある

「あの脚絆は誰が作ったんですか？」
2. ネプ アヌ ルスイ?

nep a=nu rusuy?

何 あなた様が・聞く たい

「何をお聞きになりたいのですか？」
3. ヘンパク マツネポ エコロ ?

hempak matnepo e=kor ?

いくつの 娘 あなたが・持つ

「あなたには娘さんが何人いますか」
4. インキアン ペ エエ ルスイ ?

inkian pe e=e rusuy ?

どちらの もの あなたが・食べる たい

「あなたはどれが食べたいですか」
5. ヘンパク スイ カ エチキキ。

hempak suy ka ecikikir.

いくつの 回 も 鍋を傾けて水を流す

「(祖母は、でんぷんをとるのに) 何回も鍋を傾け水をきりました」

(学習内容とポイント)

### 疑問詞を用いた表現 1

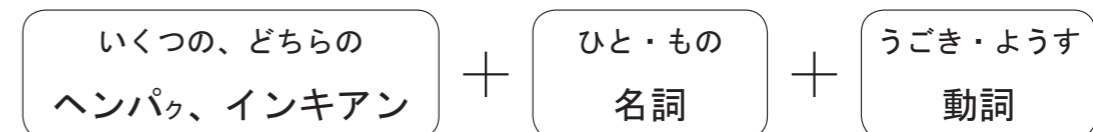
アイヌ語には、「誰」「何」のような疑問を表す言葉(疑問詞)を用いたさまざまな表現があります。このステップでは次の疑問詞について説明します。

ネン	nen	「誰」
ネプ	nep	「何」
ヘンパク	hempak	「いくつの」
インキアン	inkian	「どちらの」

例文1や2のように、ネン nen「誰」、ネプ nep「何」は、動詞より前に置かれ、さまざまな疑問を表します。



また、例文3～5のように、ヘンパク hempak「いくつの」、インキアン inkian「どちらの」は名詞の前に置かれます。



なお、これらの疑問詞は、「誰か」「何か」「いつも」のような対象を特定しない表現でも用いられます(詳しくは中級編ステップ6,7を参考にしてください)。

例文5のヘンパク スイ カ hempak suy ka「何回も」は、対象を特定しない表現です。

単語を覚えよう 13 ～儀礼に関する言葉～

1.	カムイノミ	kamuynomi	「お祈り」
2.	イチャルパ	icarpa	「先祖供養」
3.	ヌサ	nusa	「祭壇」
4.	イクパスイ	ikupasuy	「御神酒の箸」
5.	イナウ	inaw	「木幣」
6.	オンカミ	onkami	「拝礼」
7.	トノト	tonoto	「酒」
8.	トゥキ	tuki	「杯」
9.	イオマレ	iomare	「お酌」
10.	チタルペ、キナ	citarpe, kina	「ゴザ」

言葉遊びで覚えよう 13

白糠地方

◇白糠のカモメの歌

エエエアウワ エエエアウワ ネンパク ポ エコロ ヤ?  
 e e e aw wa e e e aw wa nenpak po e=kor ya?  
 何人の子を お前は持ってるの?

エエエアウワ エエエアウワ トウポ シタ クコロ ネ。  
 e e e aw wa e e e aw wa tu po sta ku=kor ne.  
 2人の子 私は持ってるよ。

エエエアウワ エエエアウワ シネ ポ エンコレ。  
 e e e aw wa e e e aw wa sine po en=kore.  
 1人の子を 私におくれ。

エエエアウワ エエエアウワ ネンパク ポンチェブ エパ ヤ?  
 e e e aw wa e e e aw wa nenpak poncep e=pa ya?  
 何匹の 小魚を お前は見つけた?

エエエアウワ エエエアウワ トウ ポンチェブ クパ ネ。  
 e e e aw wa e e e aw wa tu poncep ku=pa ne.  
 2匹の 小魚 私は見つけたよ。

エエエアウワ エエエアウワ シネ ポンチェブ エンエレ。  
 e e e aw wa e e e aw wa sine poncep en=ere.  
 1匹の 小魚 私におくれ。

☆この歌を収録するにあたり、平良智子・田村雅史ほか編『富水慶一採録 四宅ヤエの伝承 歌謡・散文編』（『四宅ヤエの伝承』刊行会、2007年）を参照しました。

## ステップ 27 疑問詞を用いた疑問表現 2

(例文)

- オノン** エチアルキ? \*\*  
 onon eci=arki?  
 どこから あなたたちが・来る  
 「どこから来たんですか?」
- エノン** トウルセ ア ルウェ タ アン?  
 enon turse a ruwe ta an  
 どこへ 落ちる た の か ある  
 「どこへ落ちたんですか?」
- ヘンパラ** エホシピ ルウェ アン? \*  
 hempara e=hosipi ruwe an?  
 いつ あなたが・帰る の ある  
 「あなたたちは、いつ帰るんですか?」
- ネプ** クス エチシ?  
 nep kus e=cis?  
 何 ために おまえが・泣く  
 「どうして泣くの?」

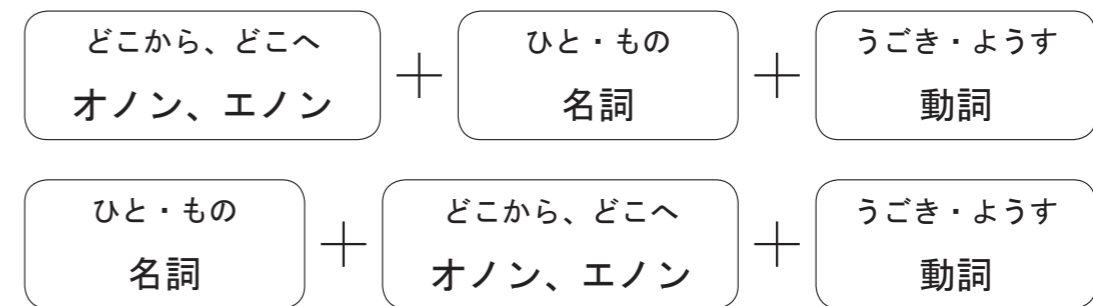
(学習内容とポイント)

### 疑問詞を用いた表現 2

このステップでは以下の疑問詞について説明します。

オノン	onon	「どこから」
エノン	enon	「どこへ」
ネイ タ	ney ta	「どこに」
ネコン	nekon	「どのように」
ヘンパラ	hempara	「いつ」
ネプ クス	nep kus	「なぜ」

例文にみられるように、これらの言葉は、動詞より前に置かれ、さまざまな疑問を表します。(図では、例として「どこから」「どこへ」のパターンのみを示しています)。



疑問詞を用いた疑問文の文末には、例文 2,3 のようにルウェ タ アン ruwe ta an やルウェ アン ruwe an などの表現が用いられることがあります(中級ステップ 43 参照)。

なお、これらの疑問詞は、「どこからか」「どこへか」「どのようにか」のような対象を特定しない表現でも用いられます(詳しくは中級編ステップ 6,7 を参考にしてください)。

ステップ 28 「私の手、あなたの手」所有の表現 1

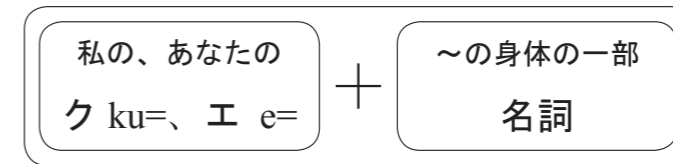
(例文)

- クテケ アルカ。 \*\*  
ku=teke arka.  
私の手 痛い  
「私は手が痛い」
- ネコン エイキ ワ エテケ エトウイエ? \*  
nekon e=iki wa e=teke e=tuye?  
どう おまえが・する て おまえの・手 おまえが・切る  
「おまえは、どうやって手を切ったの?」
- エイツケウエ クオツケ ナ。 ヤイラムアツテ! \*  
e=ikkewe ku=otke na. yayramuatte!  
おまえの・腰 私が・突く ぞ 覚悟する  
「おまえの腰を突くぞ。覚悟しろ」  
※地震のときのまじないの言葉
- ネコン エチヤイヌ ワ タ エチニサピヒ  
nekon eci=yaynu wa ta eci=nisapihi  
どう おまえたちが・思う て か おまえたちの・すね  
  
エチキシマ ワ エチモナア ワ エチオカ?  
eci=kisma wa eci=monaa wa eci=oka?  
おまえたちが・抱える て おまえたちが・座る て おまえたちが・いる  
「おまえたちは一体、何を考えて、すねを抱えて座っているんだい?」
- エチンケ パケ ポンチャチャ エカシ ノミ。 \*  
ecinke pake poncaca ekasi nomi.  
カメ 頭 ポンチャチャ おじいさん まつる  
「カメの頭をポンチャチャおじいさんは祭っていた」

(学習内容とポイント)

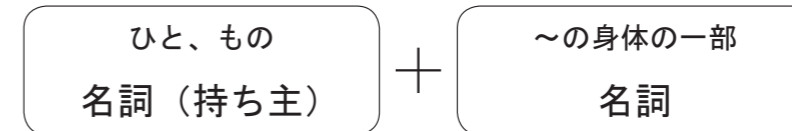
「私の手、あなたの手」所有の表現 1

例文 1～3 のように、「身体の一部」をさす名詞と、「ク ku=」「エ e=」などを組み合わせると、「私の」「あなたの」という所有の表現となります。



ク ku=「私の」 + テケ teke「手」 → クテケ ku=teke「私の手」

「私」や「あなた」以外の第三者の手や足の場合は、例文 5 のエチンケ パケ ecinke pake「カメの頭」のように、「持ち主・身体の部分」の順に並べて表現します。



エチンケ ecinke「カメ」+ パケ pake「頭」

→ エチンケ パケ ecinke pake「カメの頭」

「頭が痛い」「足が痛い」と表現するときには、動詞アルカ arka「痛い」を使います。ただし、一番下の例のようにクアルカ ku=arka と表現するのは誤りです。なぜなら、アルカ arka「～が痛い」の「～が」に入る言葉は、痛い部分でなければいけないからです。

- クテケ アルカ。 ku=teke arka. 「私の手が痛い」
- クチキリ アルカ。 ku=cikiri arka. 「私の足が痛い」
- ×クテケ クアルカ。 ku=teke ku=arka.

なお、所有の表現では、クテケへ ku=tekehe「私の手」、エチキリヒ e=cikirihi「あなたの足」のように、名詞の末尾にハ ha, ヒ hi, フ hu, ヘ he, ホ ho がついた形も用いられます(所有の表現については中級編ステップ 27, 28 で詳しく説明します)。

単語を覚えよう 14 ～手仕事に関する言葉～

1.	アツ	at	「オヒョウの繊維」
2.	ニペシ	nipes	「シナの繊維」
3.	シキナ	sikina	「ガマ」
4.	カ	ka	「編み糸」
5.	カタク	katak	「糸玉」
6.	カニツ	kanit	「糸より台」
7.	イテセニ	iteseni	「ゴザ編み台」
8.	ピツ	pit	「ゴザ編みの重り石」
9.	ケム	kem	「針」
10.	アットウシカルペ	attuskarpe	「機織り機」

言葉遊びで覚えよう 14

◇からだの歌

① パケ エトウ シキ チャロ キサラハ ナヌフ  
 pake etu siki caro kisaraha nanuhu  
 あたま はな め くち みみ かお

オトピヒ レクチ テケヘ ホニヒ  
 otopihi rekuci tekehe honihi  
 かみのけ のど て おなか

コッカパケ ウレアサマ チキリ オソロ  
 kokkapake ureasama cikiri osoro  
 ひざ あしのうら あし(あしぜんぶ) おしり

② ヤトウポキケ シットケウエ アシケペチ アミヒ  
 yatupokike sittokewe askepeci amihi  
 わきのした ひじ ゆび つめ

テッコトロ ペンラム パルンペ イマキ  
 tekkotoro penramu parunpe imaki  
 てのひら おないた した は

ランヌマ ハンク イッケウエ セトウル  
 rannuma hanku ikkewe seturu  
 まゆげ おへそ こし せなか

☆輪唱で有名な「しずかな湖畔の森のかげから」のメロディーを使って、身体名称を歌詞にした歌を作りました。

☆歌詞に使われているアイヌ語は、主に静内方言を使っています。

☆身体のあるところを指さしながら、楽しく歌いましょう。

(アイヌ語詞：北原次郎太)

## ステップ 29 「私の犬、あなたの犬」所有の表現 2

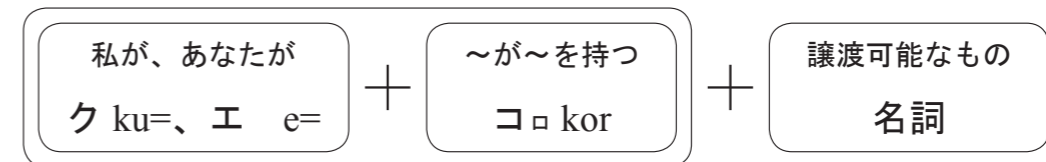
(例文)

- クアニ カ クコル ペ ネ ワ。  
kuani ka ku=kor pe ne wa.  
私 も 私が・持つ もの だ よ  
「私も持っている物だよ」
- エコロ アミプ オチウエ ワ タアン ペ ミ!  
e=kor amip ociwe wa taan pe mi!  
おまえが・持つ 着物 捨てる て この もの 着る  
「おまえの着物は捨ててこれを着なさい」
- アウ タ オカ ウタル コツ チセ。\*  
aw ta oka utar kor cise.\*  
隣 に いる 人たち 持つ 家  
「隣の人たちの家」  
\*コロkorはチセciseの前でコツと発音されます。
- シサム ウタラ コロ チャペ。  
sisam utar kor cape.  
和人 たち 持つ 猫  
「和人たちの猫」

(学習内容とポイント)

### 「私の犬、あなたの犬」所有の表現 2

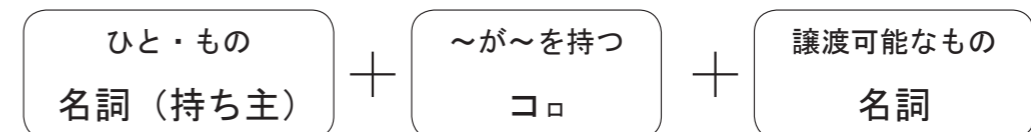
道具やペットなどの所有関係を表す場合には、動詞コロkor「～が～を持つ」が用いられます。この「コロkor」を用いた表現は、相手に譲り渡すことが可能な場合に用いられます。



ク ku=「私が」 + コロ kor「～が～を持つ」 + セタ seta「犬」

→ クコロ セタ ku=kor seta「私の犬」

「私」や「あなた」以外の第三者の道具やペットの場合は、例文4のように、「持ち主・持つ・道具(ペット)」の順に並べます。



シサム ウタラ sisam utar「和人たち」+コロkor「～が～を持つ」+チャペ cape「猫」

→ シサム ウタラ コロ チャペ sisam utar kor cape「和人たちの猫」

道具やペットなどは、他人に譲り渡すことが可能なものは、コロ「～が～を持つ」を使った表現が用いられます。一方、「手」や「足」のような身体部位は、一般に他人に譲り渡すことはできません。他人に譲り渡すことが不可能なものには、ステップ28の表現が用いられます。

ステップ30 「私の兄、あなたの兄」親族関係の表現

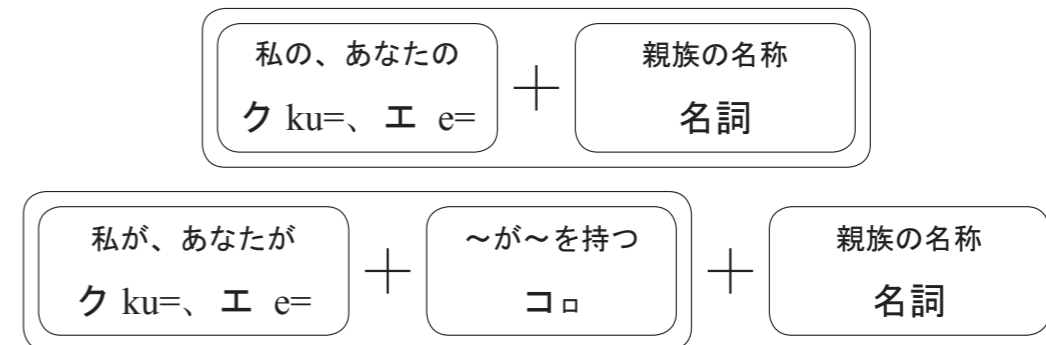
(例文)

- クマタキ トオニ ワ ホツケ。\*  
ku=mataki toon hi wa hotke.  
私の・妹 その ところ から 寝る  
「私の妹はそこへ寝た」
- アコロ オナ タネ ホシピ ワ エク ナンコロ クス...  
a=kor ona tane hosipi wa ek nankor kusu...  
私たちが・持つ お父さん 今 帰る て 来る だろう から  
クソイエネ ワ クインカン ナ。  
ku=soyene wa ku=inkar na.  
私が・外に出る て 私が・見る よ  
「私たちのお父さんはもう帰ってくるだろうから…私が外に出て見るよ」  
\*インカルinkar はナ na の前でインカンと発音されます。
- エコロ ハポ カ チシ カネ パテク アン。  
e=kor hapo ka cis kane patek an.  
おまえが・持つ お母さん も 泣く ながら ばかり いる  
「おまえのお母さんも泣いてばかりいる」
- エコロ サポ ニナ クス ソイエネ ナ。  
e=kor sapo nina kus soyene na.  
おまえが・持つ お姉さん たきぎをとる ために 外に出る よ  
「おまえのお姉さんはたきぎとりに出かけたぞ」【ウウエペケル】
- コロ ウナルペ ホシピ ワ エク。\*  
kor unarpe hosipi wa ek.  
持つ おばさん 帰る て 来る  
「彼のおばさんが帰って来た」

(学習内容とポイント)

「私の兄、あなたの兄」親族関係の表現

親族関係の表現には、ステップ28の「人称+名詞」の言い方と、ステップ29の「人称+コロ(持つ)+名詞」の言い方の両方が用いられます。どちらの表現を使うかは方言によっても異なり、どちらも使える場合もあります。



静内方言の親族関係の表現の一部を、以下に示します(エ e=「あなたの」のついた形をあげました)。なお、「人称+名詞」の言い方では、例文2のクハポホ ku=hapoho「私の母」のように、名詞の末尾にハ ha, ヒ hi, フ hu, ヘ he, ホ ho がつくことがあります。

エコロ エカシ	e=kor ekasi	「あなたのおじいさん」
エコロ フチ	e=kor huci	「あなたのおばあさん」
エミチ	e=mici	「あなたの父親」
エコロ ミチ	e=kor mici	「あなたのお父さん」
エハポ、エハポホ	e=hapo, e=hapoho,	「あなたの母親」
エコロ ハポ	e=kor hapo	「あなたのお母さん」
エコロ ユポ	e=kor yupo	「あなたのお兄さん」
エコロ サポ	e=kor sapo	「あなたのお姉さん」
エアキ	e=aki	「あなたの弟」
エマタキ	e=mataki	「あなたの妹」

なお、用例をみますと、自分の祖父母、父母、おじおば、兄弟の場合は、ほとんどの場合、クコロ ku=kor「私が持つ(私の)」をつけないで、エカシ ekasi「おじいさん」、フチ huci「おばあさん」、ミチ mici「お父さん」、オナ ona「お父さん」、ハポ hapo、「お母さん」アチャポ acapo「おじいさん」、ウナルペ unarpe「おばさん」という言い方になっています。

単語を覚えよう 15 ～伝統芸能に関する言葉～

1.	ユカル	yukar	「英雄叙事詩」
2.	レプニ	repni	「拍子木」
3.	カムイユカル	kamuyyukar	「神謡」
4.	サハ	saha	「折節」
5.	ウウェペケル	uwepeker	「散文説話」
6.	ヤイサマ	yaysama	「即興歌」
7.	イフンケ	ihunke	「子守歌」
8.	ウポポ	upopo	「座り歌」
9.	リムセ	rimse	「踊り」
10.	タップカル	tapkar	「男性の踏舞」

言葉遊びで覚えよう 15

◇美幌地方 サマイクルのイム

ライクル ライクル。 コンル カ タ クオシッテス。  
 raykur raykur. konru ka ta ku=osittesu.  
 ちくしょうめちくしょうめ。氷の上で 転んだぞ。

コンル ヌプル シリ タン ネ。コンル ヌプル マヌ? チュプ ルレ。  
 konru nupur siri tan ne. konru nupur manu? cup rure.  
 氷が上手(うわて)だからさ。 氷が上手だって? 太陽が溶かすぞ。

チュプ ヌプル シリ タン ネ。チュプ ヌプル マヌ? カシ ニシ クシ。  
 cup nupur siri tan ne. cup nupur manu? kasi nis kus.  
 太陽が上手だからさ。 太陽が上手だ? 上を雲が通るぞ。

ニシ ヌプル シリ タン ネ。ニシ ヌプル マヌ? レラ チャリ。  
 nis nupur siri tan ne. nis nupur manu? rera cari.  
 雲が上手だからさ。 雲が上手だ? 風が散らすぞ。

レラ ヌプル シリ タン ネ。レラ ヌプル マヌ? ペシ テシパ。  
 rera nupur siri tan ne. rera nupur manu? pes tespa.  
 風が上手だからさ。 風が上手だ? 土手が反らすぞ。

ペシ ヌプル シリ タン ネ。ペシ ヌプル マヌ? カシケ ワ ニ トウク。  
 pes nupur siri tan ne. pes nupur manu? kaske wa ni tuk.  
 土手が上手だからさ。 土手が上手だ? 上から木がはえるぞ。

ニ ヌプル シリ タン ネ。ニ ヌプル マヌ? アイヌ タ ワ アペコロ。  
 ni nupur siri tan ne. ni nupur manu? aynu ta wa apekor.  
 木が上手だからさ。 木が上手だ? 人間が切って火を焚くぞ。

アイヌ ヌプル シリ タン ネ。  
 aynu nupur siri tan ne.  
 人間が上手だからさ。

アイヌ ヌプル マヌ? イパカリヲ オロワ アンパカリ。  
 aynu nupur manu? ipakarip orowa an=pakari.  
 人間が上手だ? 化物に化かされるぞ。

イパカリヲ ヌプル シリ タン ネ。  
 ipakarip nupur siri tan ne.  
 化物が上手だからさ。

イパカリヲ ヌプル マヌ? コタン トウイ。  
 ipakarip nupur manu? kotan tuy.  
 化物が上手だって? 村が絶えるよ。

☆この歌の収録にあたって、日本放送協会放送文化研究所・日本コロムビア(1949)『アイヌ歌謡集 第8集』を参照しました。

ステップ31 「…できる」「…できない」「…したい」「…してください」の表現

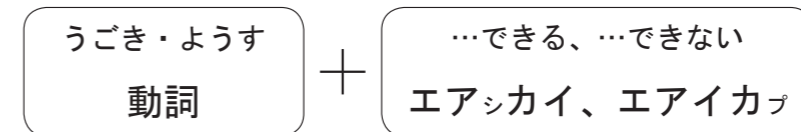
(例文)

- クアニ カ クマ エアシカイ。  
kuani ka ku=ma easkay.  
私 も 私が・泳ぐ できる  
「私も泳げます」
- クモイモイケ カ エアイカプ ナ。  
ku=moy moyke ka eaykap na.  
私が・動く も できない よ  
「私は動けないよ」
- クシニ ルスイ。  
ku=sini rusuy.  
私が・休む たい  
「私は休みたい」
- タアン ペ セ ワ エンコレ ヤン。\*  
taan pe se wa en=kore yan.  
この もの 背負う て 私に・与える なさい  
「これを背負ってください(持って運んでください)」

(学習内容とポイント)

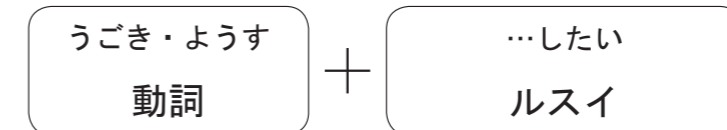
「…できる」「…できない」能力の表現

例文1のように、動詞マ ma「～が泳ぐ」の後に エアシカイ easkay「～ができる」を置いて、「泳げない」ことを表現します。例文2のように、動詞モイモイケ moy moyke「動く」の後にエアイカプ eaykap「～ができない」を置いて、「動けない」ことを表現します。



「…したい」願望の表現

例文3のように、動詞シニ sini「～が休む」の後にルスイ rusuy「～したい」を置いて「休みたい」ことを表現します。



動詞の後に置く エアシカイ easkay、エアイカプ eaykap、ルスイ rusuy などの言葉(助動詞)には、ク ku=「私が」やエ e=「あなたが」はつきません(助動詞については、中級編ステップ35で詳しく説明します)。

「～してください」依頼の表現

例文4のように動詞セ se「背負う」の後ろにワ エンコレ ヤン wa en=kore yan を置いて「私(のため)に背負ってください」ということを表現します。この言い方は複数の人に対する依頼の表現です。1人に対して使うと丁寧な言い方になります。

動詞の後ろにワ エンコレ wa en=kore を置くと、1人に対する依頼の表現になります。



これも一つの命令表現ですから、動詞にエ e=「あなたが」という言葉は付きません。

「私たちに～してください」と依頼するときは、動詞の後にワ ウンコレ ヤン wa un=kore yan を置きます。この言い方は複数の人に対する依頼の表現です。1人に対して使うと丁寧な言い方になります。

動詞の後ろにワ ウンコレ wa en=kore を置くと、1人に対する依頼の表現になります。(ウン un=についてはステップ17を参照してください)。

## ステップ 32 「…して」「…しながら」文と文をつなぐ表現

(例文)

1. **ネ** **エ**カル **ク**ス **エ**ニム **ワ** **エ**ハチル **ワ**  
 nep e=kar kus e=nimu wa e=hacir wa  
 何 あなたが・作る ために あなたが・木に登る て あなたが・落ちる て

**エ**テケヘ **カ**イ **ル**ウェ **ア**ン?  
 e=tekehe kay ruwe an?  
 あなたの・手 折れる の ある

「あなたは何をするために木に登って落ちて手が折れたのですか」

2. **ク**イウタ **ア**イネ **ク**テケ **ポ**ッピセ **オ**マ。  
 ku=iuta ayne ku=teke poppise oma.  
 私が・杵つきする あげく 私の・手 水ぶくれ 入る

「私は杵つきをしたあげく手に水ぶくれができた」

3. **ク**イタンキオシ**ワ** **カ**ネ **ク**イペ。  
 ku=itankiosip kane ku=ipe.  
 私が・おかわりする ながら 私が・食事する

「おかわりしながら食事をしました」

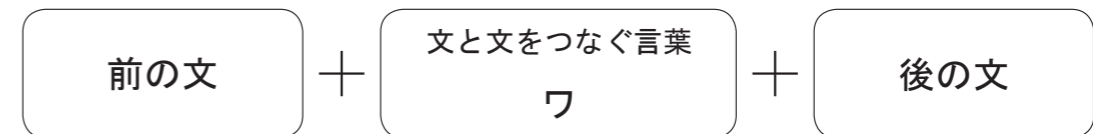
4. **エ**エ **ル**スイ **チ**ク、 **エ**!  
 e=e rusuy cik, e!  
 おまえが・食べる たい たら 食べる

「食べたかったら食べなさい」

(学習内容とポイント)

### 文と文をつなぐ表現

このステップでは、日本語の「…して」「…しながら」のように、前の文と後の文をつなぐ役目をする表現について扱います。なお、詳しい説明は、中級編ステップ 39～40 を参照してください。(ワ wa 「…して」のパターンのみ図で示します。)



#### 1. 時間的な前後関係を表すもの

**ワ** wa 「…して」

例文 1 のように、**ワ wa** の前の文の出来事の次に、**ワ wa** の後の文の出来事が起ることを示しています。例文 1 では、「木に登る」「落ちる」「手が折れる」という出来事がこの順番に起こったことを表しています。

**ア**イネ **ア**yne 「…したあげく」

例文 2 のように、**ア**イネ **ayne** の前の文の出来事が長い間行われ、**ア**イネ **ayne** の後の文は、その結果起こった出来事を示します。例文 2 は、「杵つきをする」ことが長い間行われ、その結果「水ぶくれができた」ことを表しています。

#### 2. 同時におきていることを表すもの

**カ**ネ **カ**ne 「…しながら」

例文 3 のように、**カ**ネ **kane** の後の文の出来事が起きているあいだじゅう、前の文の出来事が続いていることを表します。例文 3 は、「食事する」あいだじゅう「おかわりする」ことが続いていることを表しています。

#### 3. 条件を表すもの

**コ**ンノ **コ**nno 「…すると」

例文 4 のように、**コ**ンノ **konno** の前の文は、すでに実現した出来事（あるいは、習慣的な出来事）で、その状況下で、**コ**ンノ **konno** の後の出来事が、予期したとおりに実現することが示されます。例文 4 は、「心が美しい」という条件がどこのうと、予期したとおりに「神様が見てくれる」ことを表しています。

**チ**ク **チ**ik 「…したら」

例文 5 のように、**チ**ク **cik** の前に条件を提示し、**チ**ク **cik** の後には、その条件下で、聞き手に対する命令・勧誘・指示が示されます。

#### 4. 目的や原因・理由を表すもの

**ク**ス **ク**su、**ク**ス **ク**s 「…するために」「…したので」

例文 6 のように、**ク**ス **kus(u)** の前の文には、まだ実現していないことが示され、それが**ク**ス **kus(u)** の後の文の出来事の目的や理由になっています。例文 6 では「川に行った」目的が「水汲みする」ことだと示しています。

参考文献

文法解説の作成にあたっては、主に以下の文献を参考にしました。

- 浅井亨(1969)「アイヌ語の文法—アイヌ語石狩方言文法の概略—」アイヌ文化保存対策協議会(編)『アイヌ民族誌』下:771-800. 第一法規.
- 知里真志保(1942)「アイヌ語法研究」『樺太庁博物館報告』4(4)(『知里真志保著作集』第3巻,平凡社,1973所収).
- 北海道ウタリ協会(編)(1994)『アコロ イタッ AKOR ITAK アイヌ語テキスト1』クルーズ.
- 金田一京助(1931)『アイヌ叙事詩ユーカラの研究』第2巻. 東洋文庫.
- 金田一京助・知里真志保(1936)『アイヌ語法概説』岩波書店(『知里真志保著作集』第4巻,平凡社,1974所収).
- 切替英雄(1996)「アイヌ語十勝方言による昔話「島を引いて泳ぐオタスの少年の物語」の辞典と文法(1)」『北海学園大学学園論集』88:123-286.
- 切替英雄(1998)「アイヌ語十勝方言による昔話「島を引いて泳ぐオタスの少年の物語」の辞典と文法(2)」『北海学園大学学園論集』98:315-49.
- 中川裕・中本ムツ子(1997)『エクスプレス アイヌ語』白水社.
- 中川裕・中本ムツ子(2007)『カムイユカラでアイヌ語を学ぶ』白水社.
- 佐藤知己(2008)『アイヌ語文法の基礎』大学書林.
- 田村すず子(1988)「アイヌ語」亀井孝・河野六郎・千野栄一(編)『言語学大辞典』1:6-94. 三省堂.

また、本書に収録した静内方言の例文・単語の意味記述、文法解説をおこなう際に、聞き取り調査による資料(財団法人アイヌ民族博物館所蔵 織田ステノ氏 音声資料)に加え、以下の文献を参考資料として利用・引用しました。

Kirsten Refsing (1986) "The Ainu Language" Aarhus University

- 北海道教育庁社会教育部文化課(編)(1984)『昭和58年度アイヌ民俗文化財調査報告書(アイヌ民俗調査Ⅲ)』北海道教育委員会.
- 北海道教育庁社会教育部文化課(編)(1985)『昭和59年度アイヌ民俗文化財調査報告書(アイヌ民俗調査Ⅳ)』北海道教育委員会.
- 淵上雪湖(1984)「アイヌ語の否定辞—静内方言を中心に」(卒論発表)「北方言語・文化研究会成果報告(12)1983年4月-7月」『早稲田大学語学教育研究所紀要』28:124-128
- アイヌ民族博物館(1986)『アイヌと野鳥Ⅰ』
- アイヌ民族博物館(1989)『アイヌと植物<食用編>』
- アイヌ民族博物館(1993)『アイヌと植物<樹木編>』
- 北海道教育庁教育部文化課(編)(1989)『平成63年度アイヌ無形民俗文化財記録刊行シリーズⅣ アイヌのくらしと言葉』1
- 北海道教育庁教育部文化課(編)(1991)『平成2年度アイヌ無形民俗文化財記録刊行シリーズⅣ アイヌのくらしと言葉』2
- 志賀雪湖(1992)「テエタコラチーむかしどおりに—」『アイヌ文化』17、アイヌ無形文化伝承保存会
- 静内町教育委員会(編)(1991)『静内地方の伝承(Ⅰ)—織田ステノの伝承(Ⅰ)—』
- 静内町教育委員会(編)(1992)『静内地方の伝承(Ⅱ)—織田ステノの伝承(Ⅱ)—』
- 静内町教育委員会(編)(1993)『静内地方の伝承(Ⅲ)—織田ステノの伝承(Ⅲ)—』
- 静内町教育委員会(編)(1994)『静内地方の伝承(Ⅳ)—織田ステノの伝承(Ⅳ)—』
- 静内町教育委員会(編)(1995)『静内地方の伝承(Ⅴ)—織田ステノの伝承(Ⅴ)—』
- 北海道ウタリ協会(編)(1994)『アコロ イタッ AKOR ITAK アイヌ語テキスト1』クルーズ.
- 奥田統己(1995)「アイヌ語静内方言の接続助詞」『北海道立アイヌ文化研究センター研究紀要』1:139-159
- 奥田統己(1997)「アイヌ語静内方言の副助詞と終助詞」『北海道立アイヌ文化研究センター研究紀要』3:195-214
- 奥田統己(1998)「アイヌ語静内方言の後置副詞」『北海道立アイヌ文化研究センター研究紀要』第4:127-149
- 奥田統己(1998)「織田ステノのイコベプカ」『北海道立アイヌ文化研究センター研究紀要』4:101-126
- 奥田統己(1999)「アイヌ語静内方言の格助詞」『北海道立アイヌ文化研究センター研究紀要』5:153-169
- 奥田統己(1999)『アイヌ語静内方言文脈つき語彙集(CD-ROMつき)』札幌学院大学
- 奥田統己・林誠・田村すず子(2003)『アイヌ語静内方言の音声資料—田村すず子採録 織田ステノさんと虎尾ハルさんの口頭文芸と会話』文部科学省特定領域研究 環太平洋の「消滅に瀕した言語」にかんする緊急調査研究成果報告書 A2-032
- 奥田統己(1999)石井米雄、千野栄一(編)『世界のことば100語辞典』三省堂
- 奥田統己(2003)石井米雄、千野栄一(編)『世界のことば・出会いの表現辞典』三省堂

初級アイヌ語 ー 静内 ー

発行年月 2012年3月

発行 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構  
〒060-0001  
北海道札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7 5階  
TEL (011) 271-4171 FAX (011) 271-4181  
URL <http://www.frpac.or.jp/> E-mail: [ainu@frpac.or.jp](mailto:ainu@frpac.or.jp)

印刷 株式会社美巧製版